

4.27 m x 3.66 m (14 ft x 12 ft)

マーキー・パビリオン
設置および取扱説明書<和訳> - YM12735

ITM. / ART. 1807257



重要：将来の参考のために保管してください。本製品は屋外での家庭使用のみを目的としています。業務用ではありません。

改訂日：2024年1月10日


YARDISTRY®

Yardistry-北米

フリーダイヤルカスタマーサポート

1.888.509.4382

月～金、午前8時30分～午後5時

(米国東部標準時間、祝日を除く)

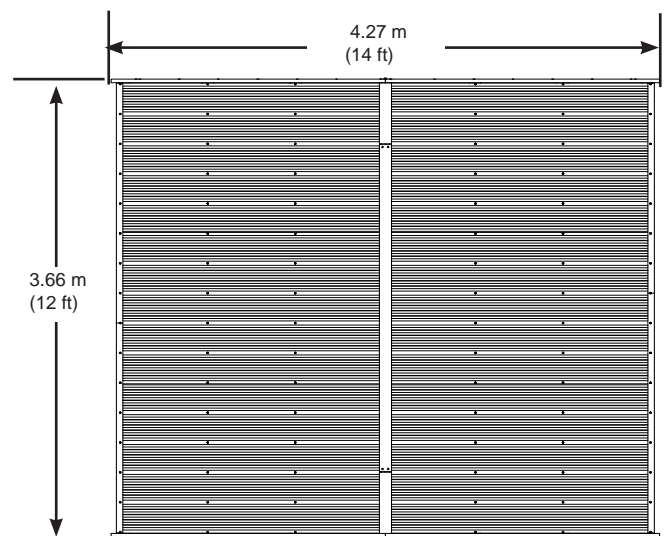
対応言語：英語、フランス語

営業時間の延長はウェブサイトをご覧ください

www.yardistrystructures.com

info@yardistrystructures.com

特許出願中



高さ：3.3 m / (10.8 ft)

⚠️ 安全に関する重要なお知らせ

Yardistryのコンポーネントは、プライバシー確保、装飾、観賞用としてのみ使用されます。

本製品は以下の用途には使用できません

- プール、温水浴槽、スパ、池への監視のない立ち入りを防止する安全バリア
- 建物、構造物、重量物、ブランコなどの耐荷重サポートとして
- 製品に余分な負荷を与える風、雨、雪を閉じ込める構造物への使用

屋根に積もった雪は必ず取り除いて下さい。

いかなる理由があっても、屋根に登ったり歩いたりしないでください。

常設の構造物には建築許可が必要となる場合があります。 本製品の購入者および設置者は、適用される建築基準法および/または建築規制要件に関する助言を得るために、地域の都市計画、建築基準、建築確認の各担当部署に相談することをお勧めします。

木材は難燃性ではありませんので、燃える可能性があります。グリル、焚火台、暖炉は、Yardistryの構造物に近づけすぎると火災の危険があります。可燃物から安全な距離については、グリル、焚火台、暖炉の取扱説明書をご確認ください。

組み立て前に、個々の部品の鋭利な角でけがをしないよう手袋を着用してください。

設置の際には、工具の安全警告をすべて確認し、**OSHA認定の安全メガネ**を使用してください。安全に設置するには、2人以上の作業員が必要な構造物もあります。

地面を掘ったり杭を打ったりする前に、地下の埋設物がないか確認してください！

組み立ての際には、説明書に忠実に従うことが重要です。組み立ての際には、説明書に忠実に従うことが重要です。組み立ては、頑丈で水平な場所で行い、説明書に従って、構造を正しく配置し、水平を保ち、固定してください。これにより、組み立て中の木材の接続部分の隙間を減らすことができます。

一般情報

一般情報： 木製部品は、プレミアム屋外用木材（C. Lanceolata）を使用して製造されており、工場で塗布された水性ステインで保護されています。

節、小さな割れ目（亀裂）、風化は自然に発生するもので、製品の強度には影響しません。水性の防水シーラントまたはステインを毎年塗布することは重要であり、風化や割れ目の発生を抑えるのに役立ちます。

www.yardistrystructures.com

ご質問があればフリーダイヤルまたはEメールにてお問い合わせください

1 (888) 509-4382

support@yardistrystructures.com

通常営業時間：月～金、午前8時30分～午後5時
（米国東部時間、祝日を除く）

英語とフランス語対応

（延長時間についてはWebサイトをご覧ください）

www.yardistrystructures.com

特許出願中

限定保証

Yardistryは、当製品について、購入日から1年間の期間、材料および製造上の欠陥がないことを保証します。さらに、木材を使用した製品については、すべての木材について、腐食および腐朽に対する5年間の保証が付きます。この保証は、最初の所有者および登録者に適用され、譲渡はできません。

製品の完全性を保証するためには定期的なメンテナンスが必要であり、これは保証の条件でもありません。この保証は、検査費用をカバーするものではありません。

この限定保証は、以下の事項をカバーするものではありません。

- 欠陥のある商品の交換作業
- 付随的または派生的な損害
- 性能や完全性に影響を及ぼさない外観上の欠陥
- 破壊行為、不適切な使用または設置、風、嵐、雹、洪水、過度の水濡れを含むがこれらに限定されない自然現象によるもの
- 性能や完全性に影響を及ぼさない軽微なねじれ、ゆがみ、割れ目、またはその他の自然現象による木材の特性

Yardistry製品は安全性と品質を考慮して設計されています。オリジナル製品に何らかの改造を加えると、製品の構造的完全性が損なわれ、故障や怪我につながる恐れがあります。Yardistryは改造された製品については一切の責任を負いません。さらに、改造された製品については、いかなる保証も無効となります

本製品は住宅用としての使用のみ保証されています。Yardistryは、明示的または黙示的なその他の表明および保証をすべて否認します。

本保証はお客様に特定の法的権利を付与します。また地域により、その他の権利を有する場合があります。ただし、一部地域では、結果的損害の制限または除外が認められていないため、本保証は適用されない場合があります。

適切なメンテナンス方法

ご購入いただいたのYardistryの構造物は、高品質の素材で設計・製造されています。他の屋外製品と同様に、風化や摩耗は避けられません。お客様が構造物を楽しみ、安全性、耐用年数を最大限に高めるには、オーナーであるお客様が適切にメンテナンスすることが重要です。

金具

- 金属部分に錆がないか確認します。錆が見つかった場合は、サンドペーパーをかけ16 CFR 1303に準拠した非鉛塗料で再塗装を行います。
- 組み立て完了後、使用開始後1ヶ月後、その後は毎年、すべての金具を点検し、締め直します。木材の破損や破片の発生を防ぐため、締めすぎないようにしてください。
- 鋭利な角や突出したネジ山がないか確認し、必要に応じてワッシャーを追加します。

木製パーツ

- 製品の耐用年数と性能を最大限に維持するためには、年に1回、撥水剤または水性ステインを塗布することが重要です。
- すべての木製部材について、劣化、構造上の損傷、ささくれがないか確認します。ささくれはやすりがけし、劣化した木製部材は交換します。すべての木製部材に多少の傷や木目に沿った小さなひび割れがあるのは正常な状態です。
- いくつかの木製部材の接続部分では、多少の隙間が生じる場合があります。

組み立てガイド

必要な工具：（当商品には含まれていません）

- | | | |
|-------------------------------|-----------|--------------|
| • 巻き尺 | • 2.4mの脚立 | • 1.8mの脚立x 2 |
| • 大工用水平器 | • 保護メガネ | • 直角定規 |
| • 標準またはコードレスドリル | • 大人の補助者 | • ラチェット |
| • 7/16インチ、1/2インチ、9/16インチのレンチ | • 安全手袋 | |
| • 7/16インチ、1/2インチ、9/16インチのソケット | • ヘルメット | |

シンボル

この説明書では、ページの上右隅にシンボルが記載されています。



• この手順を安全に完了するには、2~4人の作業員が必要です。怪我や組み立て部分の破損を避けるため、必ず誰かの助けを借りてください。



• 適切な位置を確保するためにメジャーを使用してください。



• ネジやラグナットで固定する前に下穴を開け、木材の割れを防ぎます。



• ボルトを締める前に、組み立てが直角になっていることを確認してください。



• 組み立て部分が水平であることを確認してください。



• このステップを安全に完了するには、1つ以上の脚立が必要です。

Yardistryの構造物を廃棄する場合： 廃棄時に不適切な危険が生じないように、ユニットを解体して廃棄してください。必ず、地域の廃棄物に関する条例に従ってください。

組み立てのヒント

以下は、組み立てプロセスをスムーズかつ効率的に行うためのヒントです。

組み立て前の準備（柱と梁の組み立て、屋根垂木の組み立てなど）

- テーブルやのこぎり台など、高く、頑丈で平らな表面上で作業してください。
- 説明書に示されている接続部分はすべて、平らに保ってください。
- 梁を組み立てる際は、部品を平らに、まっすぐにして、接続部分がぴったり合うようにしてください。

金具

- 屋根材の端が鋭くなっている場合がありますので、安全手袋を着用してください。
- 金属パネルの両面についているプラスチックカバーは、各パネルを取り付ける直前にすべて取り外してください。
- 屋根材は曲がりやすく、へこみや傷がつきやすいため、組み立ての前後に傷のつきにくい表面に置いてください。
- 電動ドリルを使用すると、屋根用ネジが屋根パネルや屋根の縁を簡単に押しつぶしてしまいます。屋根用ネジは手でしっかりと締め、屋根材にしっかりと密着するようにしてください。

常設の施工例

注：パビリオンの施工では、正方形で頑丈な水平な土台、コンクリート台またはデッキを土台とすることが非常に重要です。

弊社は、既存の木製またはコンクリート製の表面に恒久的に取り付ける柔軟性のある構造を持つ支柱マウントを提供しています。

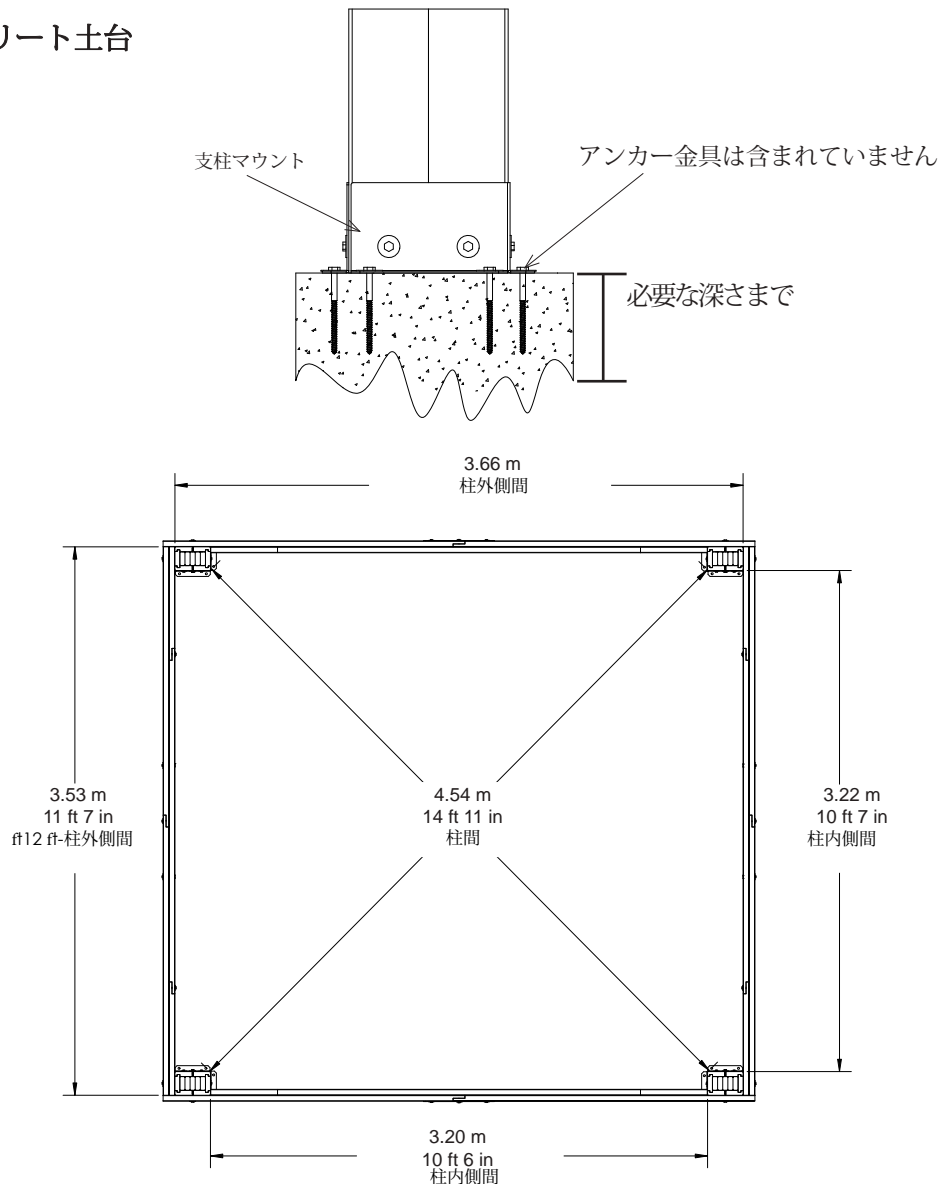
- 支柱マウントを構造物に取り付けるための金具が付属しています。
- 構造物を恒久的に取り付けるための金具は、お近くの金物店で別途購入する必要があります。

コンクリート製の土台に設置する場合は、正しい位置と配置については下記を参照してください。ガス、電話、ケーブル、スプリンクラーなどの地下埋設物の可能性について、再度確認してください。

以下は、構造物を木製またはコンクリート製の表面に設置する方法の例です。

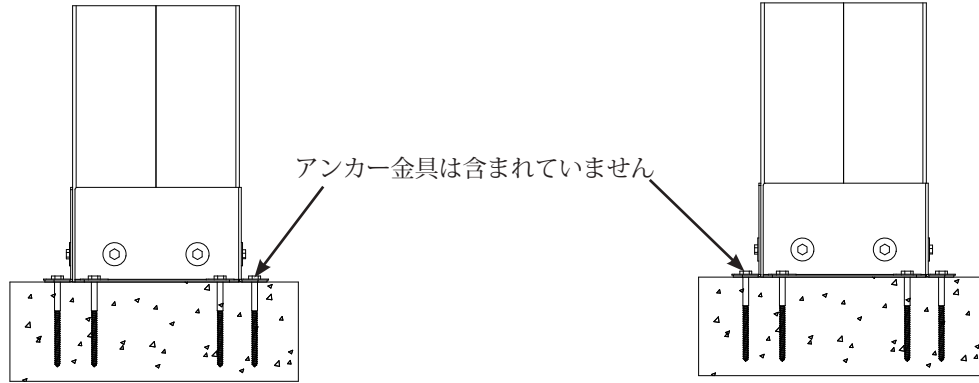
このタイプの構造物の設置要件に関する指針については、地元の建築および都市計画法、条例、近隣協定、または高さ制限を参照してください。

コンクリート土台

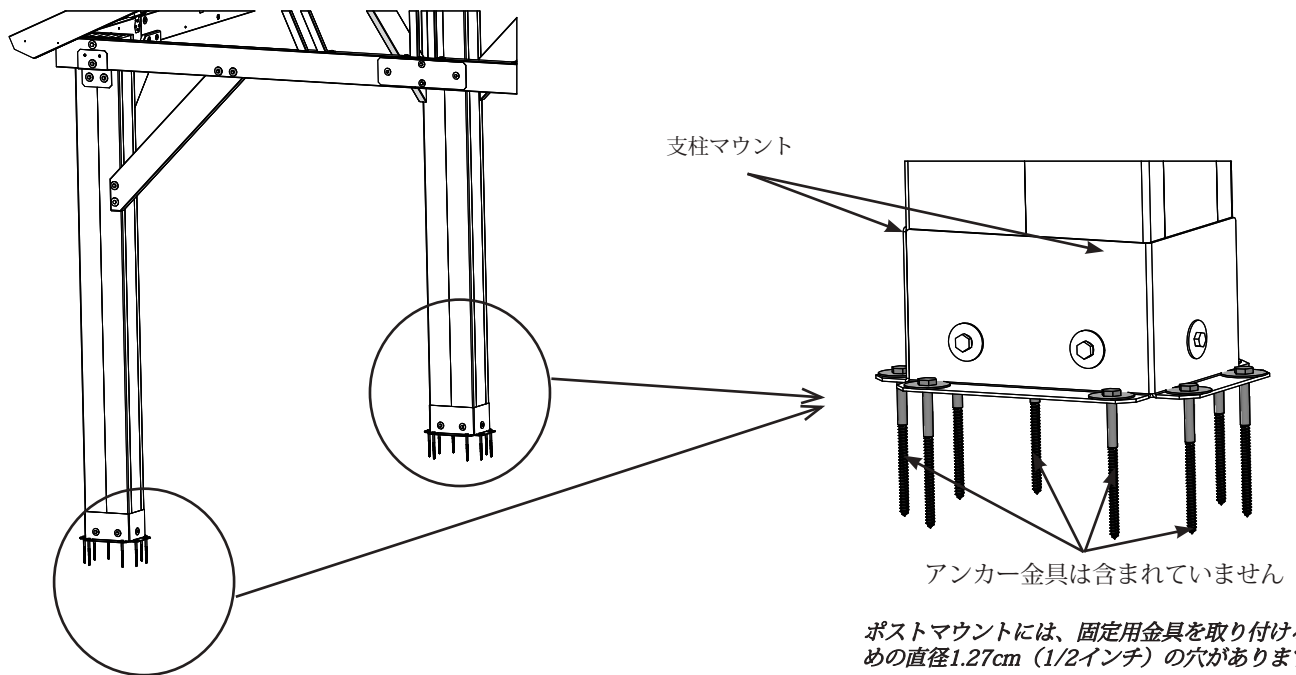
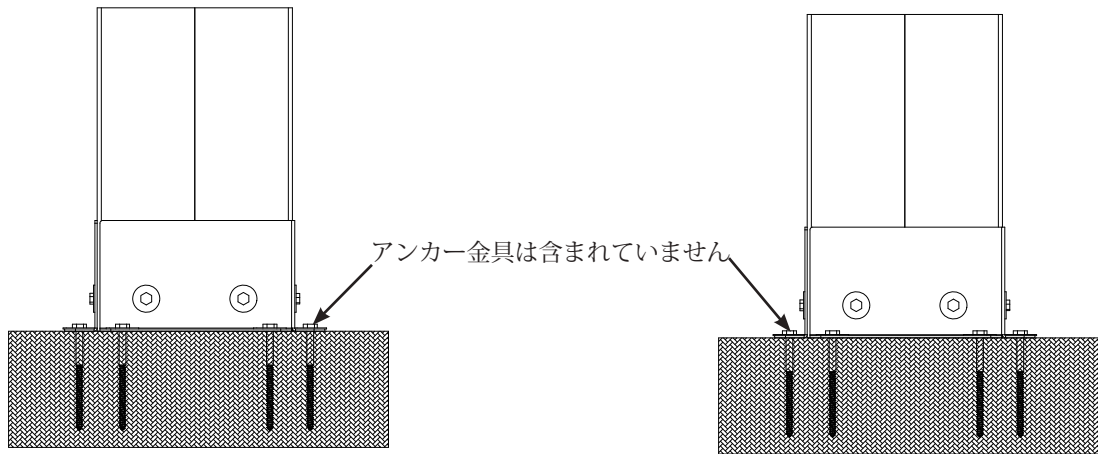


常設の施工例（続き）

コンクリート製パティオ [最小 3.7 m x 3.09 m (12'1-7/8" x 10'1-7/8")], 全周に15.24 cm (6") の間隔

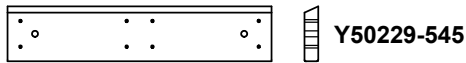


ウッドデッキ [最小 3.7 m x 3.09 m (12'1-7/8" x 10'1-7/8")], 全周に15.24 cm (6") の間隔



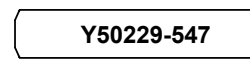
部品情報 (寸法は概算であり、パーツの識別に役立つよう表示されています。実際の寸法は、これより小さくなる場合も大きくなる場合もあります)

4×(545) 梁留め具 489 mm (19-1/4") FSC



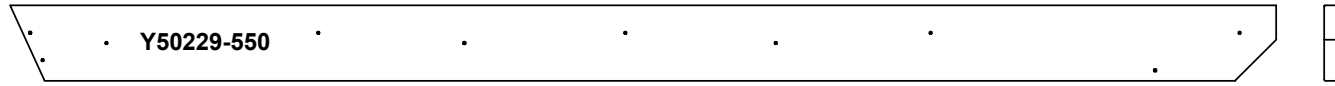
Y50229-545

5×(547) 筋かい 454 mm (17-7/8") FSC



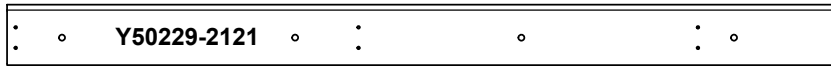
Y50229-547

4×(550) 鼻隠し 2344.7 mm (92-5/16") FSC



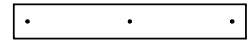
Y50229-550

2×(2121) 棟木 (短) 1541.4 mm (60-11/16") FSC



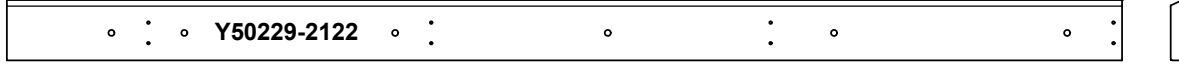
Y50229-2121

4×(548) 切妻壁端材 430 mm (16-15/16") FSC



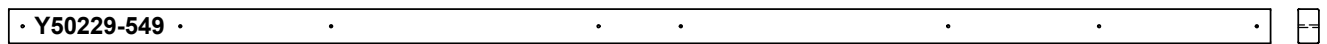
Y50229-548

2×(2122) 棟木 (長) 2065.3 mm (81-5/16") FSC



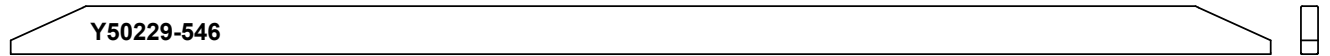
Y50229-2122

2×(549) 切妻壁材 (内側) 2336.8 mm (92") FSC



Y50229-549

5×(546) タイ 2333.6 mm (91-7/8") FSC



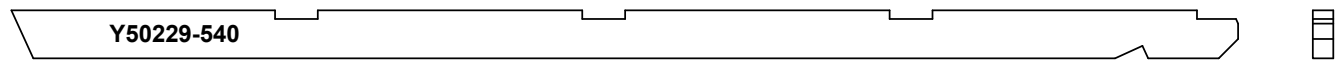
Y50229-546

10×(539) 垂木A 2272.1 mm (89-7/16") FSC



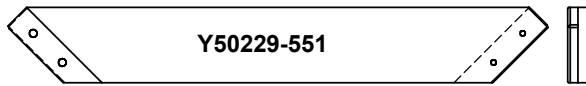
Y50229-539

4×(540) 垂木B 2272.1 mm (89-7/16") FSC



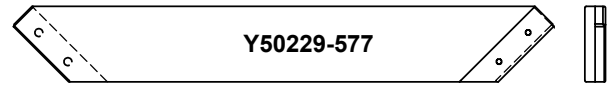
Y50229-540

4×(551) ガセット板 (左) 1003.3 mm (39-1/2") FSC



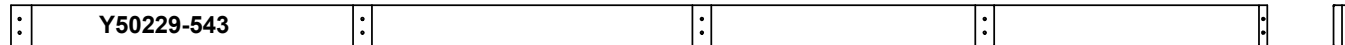
Y50229-551

4×(577) ガセット板 (右) 1003.3 mm (39-1/2") FSC



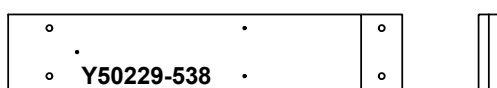
Y50229-577

8×(543) ストラップ (長) 2326.9 mm (91-5/8") FSC



Y50229-543

4×(538) サイド梁端材 729.8 mm (28-3/4") FSC



Y50229-538

8×(544) ストラップ (短) 1279.1 mm (50-3/8") FSC



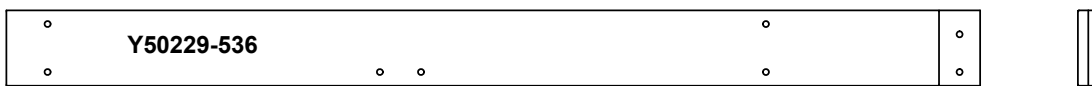
Y50229-544

2×(537) サイド梁材 (内側) 2223.4 mm (87-1/2") FSC



Y50229-537

4×(536) サイド梁材 (外側) 1803.4 mm (71") FSC



Y50229-536

4×(535) 妻梁 1943.1 mm (76-1/2") FSC

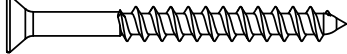


Y50229-535

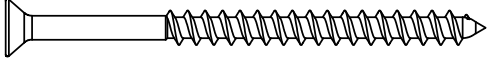
4× (2228) 柱 2336.8 mm (92") FSC

| |
|----------------------|
| <p>○ Y70229-2228</p> |
|----------------------|

200× 木ねじ #8 x 1-3/4" - (Y06091-513)



76×木ねじ #8 x 2-1/2" - (Y06091-522)



30× 木ねじ #7 x 3/4" - (Y06091-003)



78× #8 x 1" 皿ねじ - (Y06418-510)



100× #10 x 1-1/4" 皿ねじ - (Y06418-711)



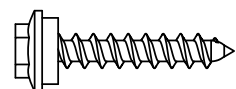
10× #10 x 2-1/2" 皿ねじ - (Y06418-722)



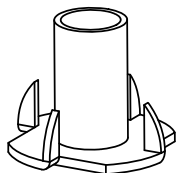
10× 皿ねじ #12 x 1-1/4" - (Y06418-611)



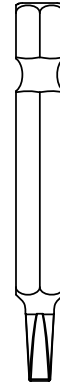
202× #8x 1" 屋根用六角ビス - (Y06736-510)



4× #8 x 3/4" 板金ねじ - (Y06436-503)



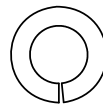
36× 5/16" T
ナット (Y08518-300)



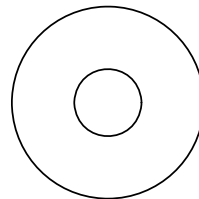
1× #2 x 2" (Y00400-005)
ロバートソン・ドライバー



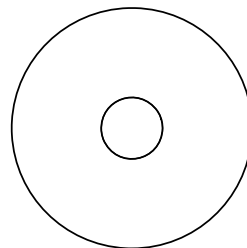
1× 六角ドライバー
(Y00400-004)



36× 5/16" ロックワッ
シャー (Y05318-300)



16× 3/8 x 1-1/4" 大ワッシャー
(Y05118-811)



172×1/4-5/16 x 1-1/4" 大ワッシャー
(Y05118-311)



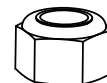
1× 1/8in (Y00400-002)
ドリルビット



20× 1/4" ロック
ナット
(Y08318-203)

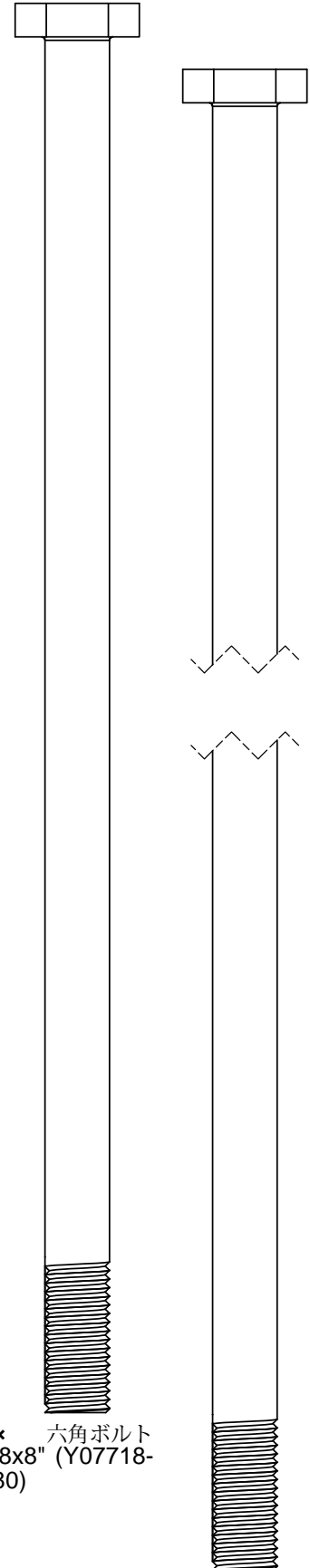
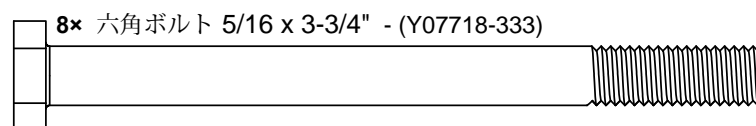
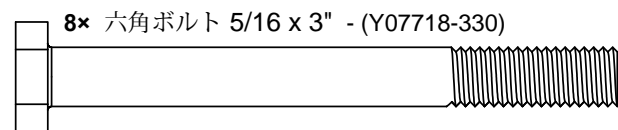
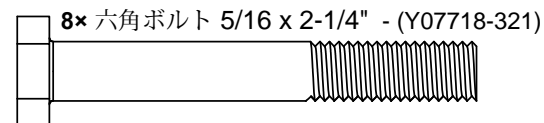
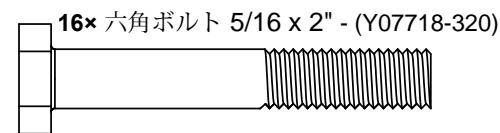
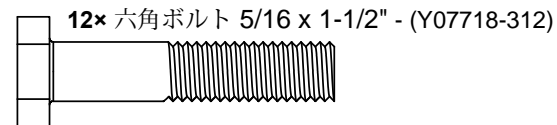
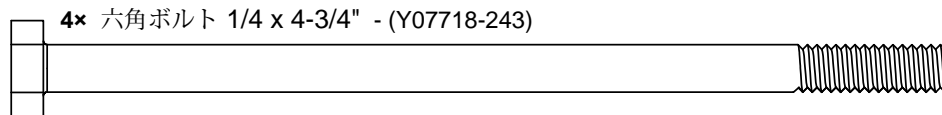
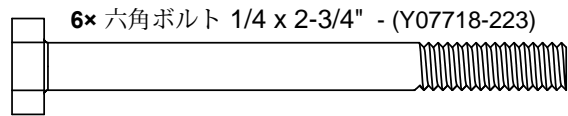
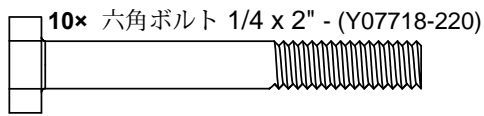
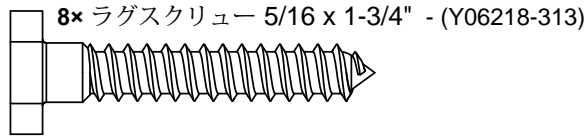
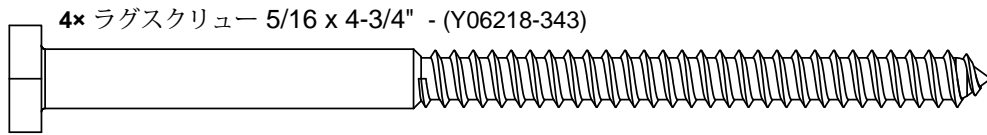
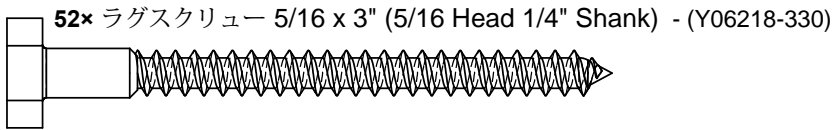


16× 5/16" ロック
ナット
(Y08318-303)



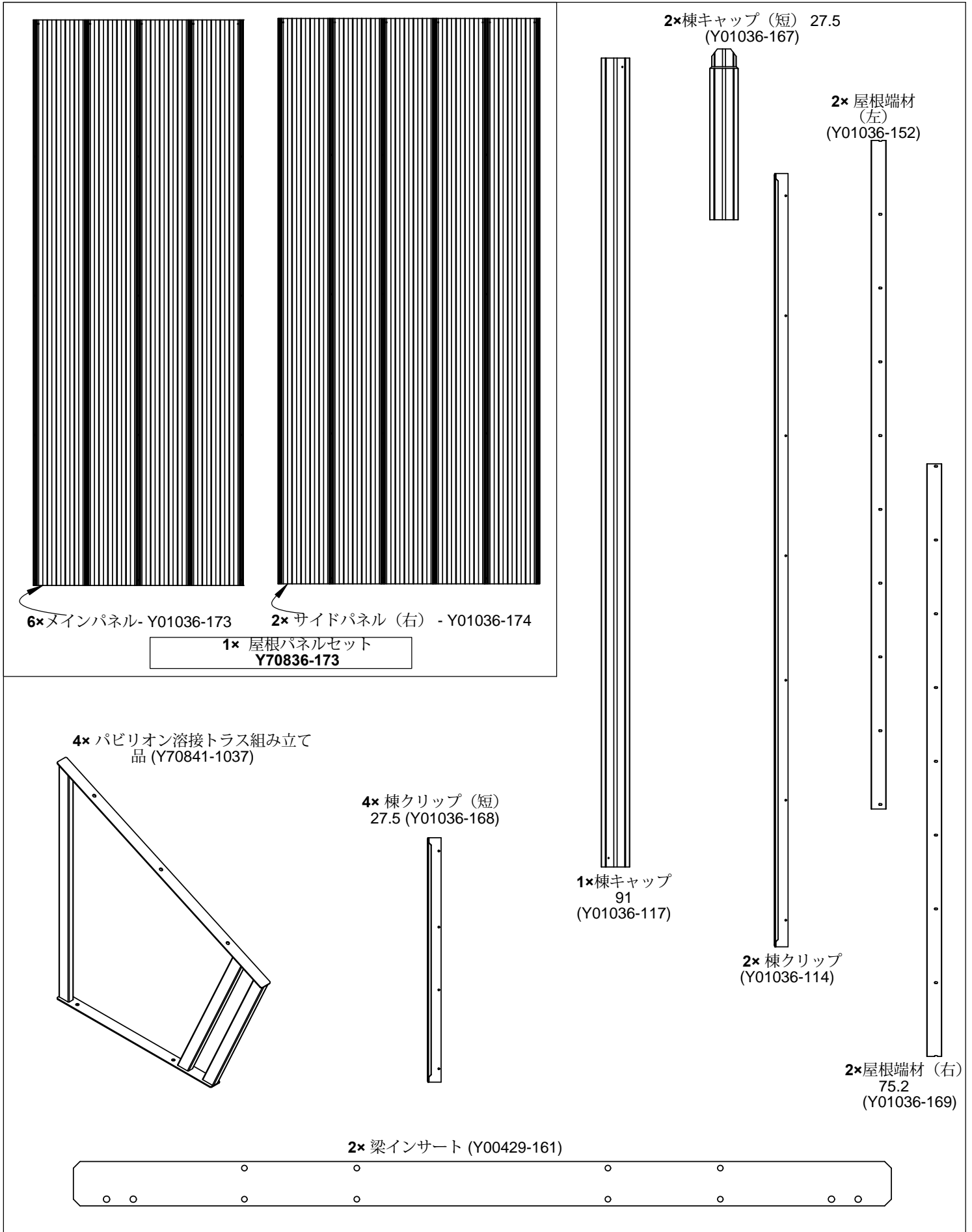
8× 3/8" ロック
ナット
(Y08318-803)

部品情報 (寸法は概算であり、パーツの識別に役立つよう表示されています。実際の寸法は、これより小さくなる場合も大きくなる場合もあります。)



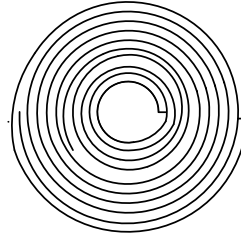
4x 六角ボルト 3/8 x 12-1/2" (Y07718-822)

部品情報 (寸法は概算であり、パーツの識別に役立つよう表示されています。実際の寸法は、これより小さくなる場合も大きくなる場合もあります。)

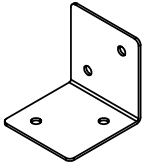


部品情報 (寸法は概算であり、パーツの識別に役立つよう表示されています。実際の寸法は、これより小さくなる場合も大きくなる場合もあります。)

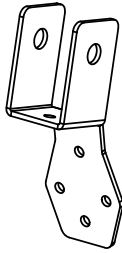
1× ガゼボIDプレート
(Y70800-104)



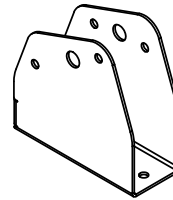
1× ウェザーシール -
Y70818-171 棟クリップ (6個
セット)



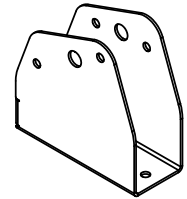
1× コーナーブラ
ケット
(Y00418-160)



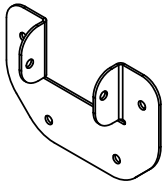
1× 垂木・梁ブラ
ケット (10Pk)
(Y70818-175)



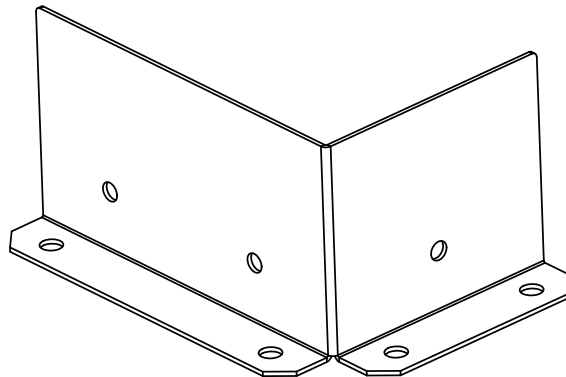
2× タイブラケッ
トセット (4個)
(Y70818-106)



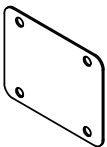
1× タイブラケッ
トセット (2個)
(Y70818-163)



1× タイブラケッ
ト (中央) セッ
ト (4個)
(Y70818-107)

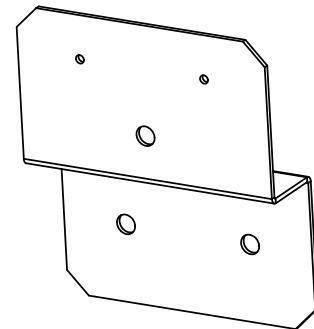
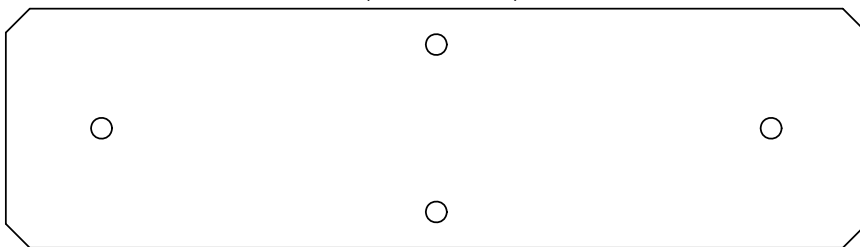


1× ポストマウン
トセット (8個セット)
(Y70818-1036)



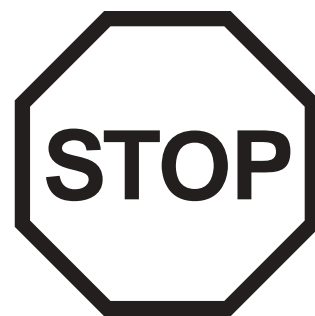
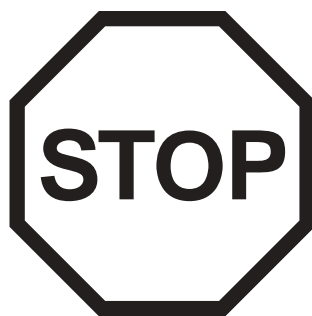
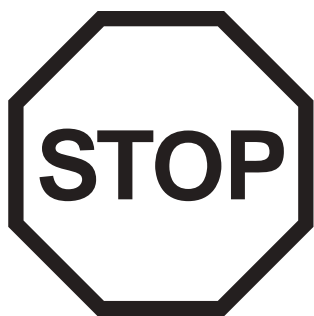
1× 柱マウントブ
ラケットセット
(10個)
(Y70818-157)

2× FB 梁インサ
ー (Y00418-1035)



1× 柱・梁ブラ
ケットセット
(4個)
(Y70818-1034)

ステップ1：部品の確認 - 組み立てを開始する前に必ずお読みください



- A.** 部品情報シートを参照しながら、すべての金具、木材、アクセサリーを点検してください。これにより、組み立てが容易になります。
- 各ステップでは、組み立てに必要なボルトやネジ、平ワッシャー、ロックワッシャー、Tナット、ロックナットが示されています。
- B.** 部品が不足していたり破損していたりする場合、または組み立てについてサポートが必要な場合は、消費者相談室に直接お問い合わせください。店舗に返品する前に、当社までご連絡ください。

1-888-509-4382

通常営業時間：月～金、午前8時30分～午後5時（米国東部時間、祝日を除く）
英語とフランス語に対応

support@yardistrystructures.com

- C.** 組み立てマニュアルを完全に読み、特にANSIの警告、注記、および1～4ページの安全/メンテナンス情報に注意してください。
- 順序・指示に従ってください。
 - この構造物は、4人で組み立てて設置するのが理想的です。一人で設置しようとししないでください。
 - 設置する場所の傾斜を考慮してください。また、穴を掘る前にガス、電話、その他の公共設備やスプリンクラーの位置を確認してください。
- D.** 箱を廃棄する前に、以下のフォームにご記入ください。
- 箱の識別スタンプは、各箱の端に貼ってあります。
 - この情報は、今後の参考のために保管しておいてください。消費者相談室に連絡する場合は、この情報が必要です。

製品番号： YM12735

カートンIDスタンプ： ___ ___ ___ ___ 14459 ___ (箱1)

カートンIDスタンプ： ___ ___ ___ ___ 14459 ___ (箱2)

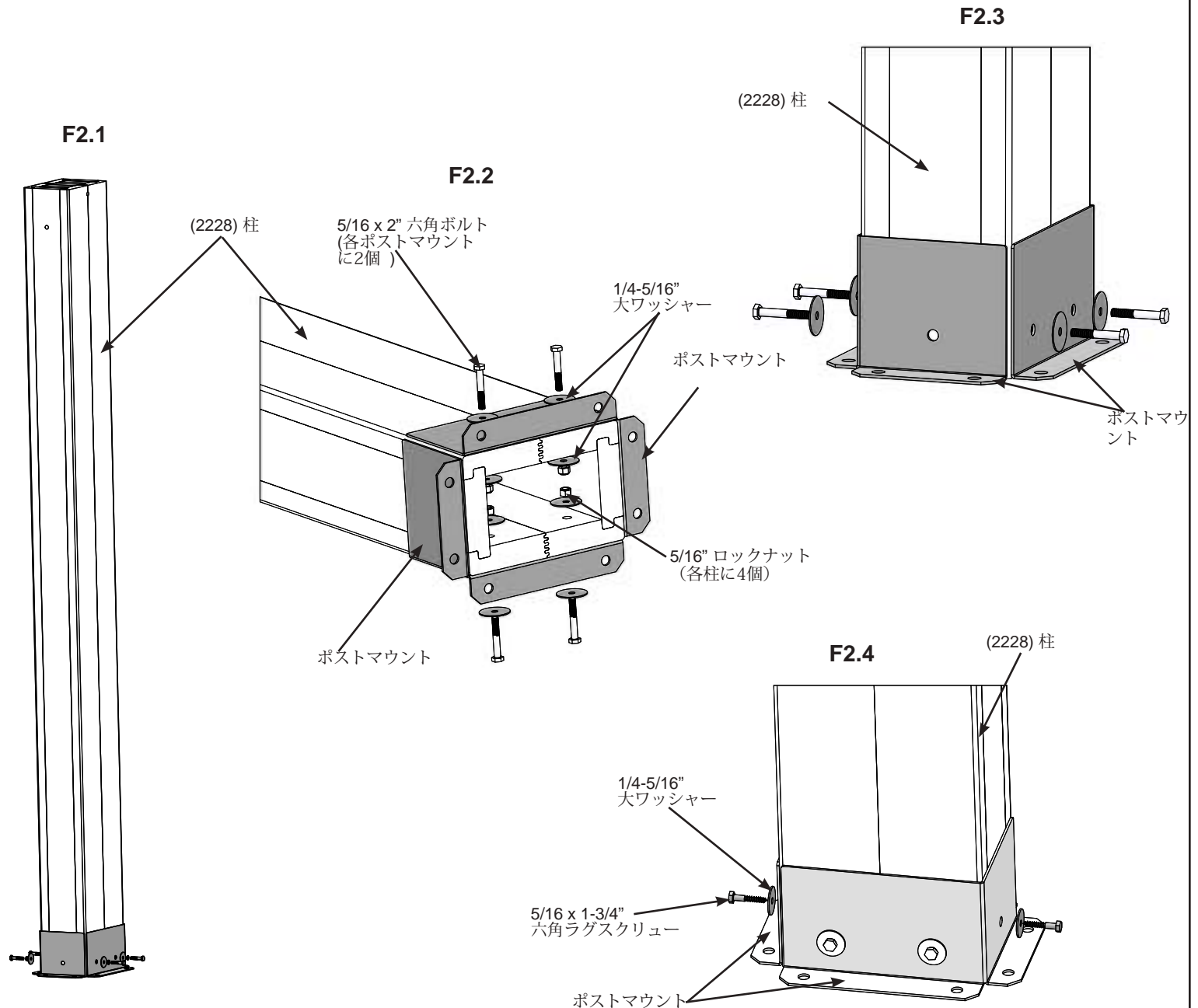
カートンIDスタンプ： ___ ___ ___ ___ 14459 ___ (箱3)

ステップ2：柱の組み立て

A: (2228) 柱の底面の1箇所、図F2.1、F2.2、F2.3に示す通り、底面と同一平面になるように2つのポストマウントを取り付けます。各マウントに5/16 x 2インチのボルト2本（1/4-5/16インチの大型ワッシャー2個と5/16インチのロックナット1個）で取り付けます。

B: ポストマウントを(2228)柱の短辺に、ポストマウント1個につき5/16 x 1-3/4" 六角ラグスクリュー1個で取り付けます。(F2.4)

C: ステップA~Bをさらに3回繰り返し、柱組み立て品を4つ作成します。



木製パーツ

4 x (2228) 柱

部品

8 x ポストマウント

金具

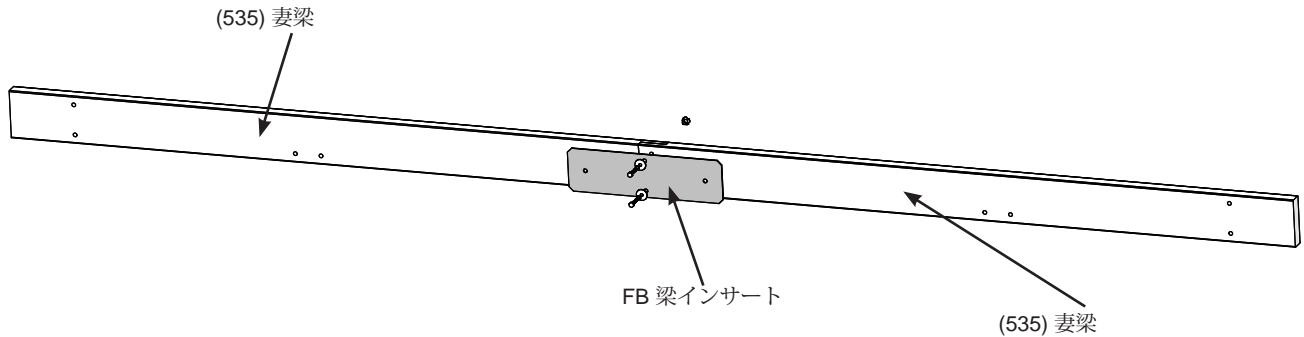
16 x 5/16 x 2" 六角ボルト
(1/4-5/16" 大ワッシャー x 2, 5/16" ロックナット)

8 x 5/16 x 1-3/4" 六角ラグスクリュー
(1/4-5/16" 大ワッシャー)

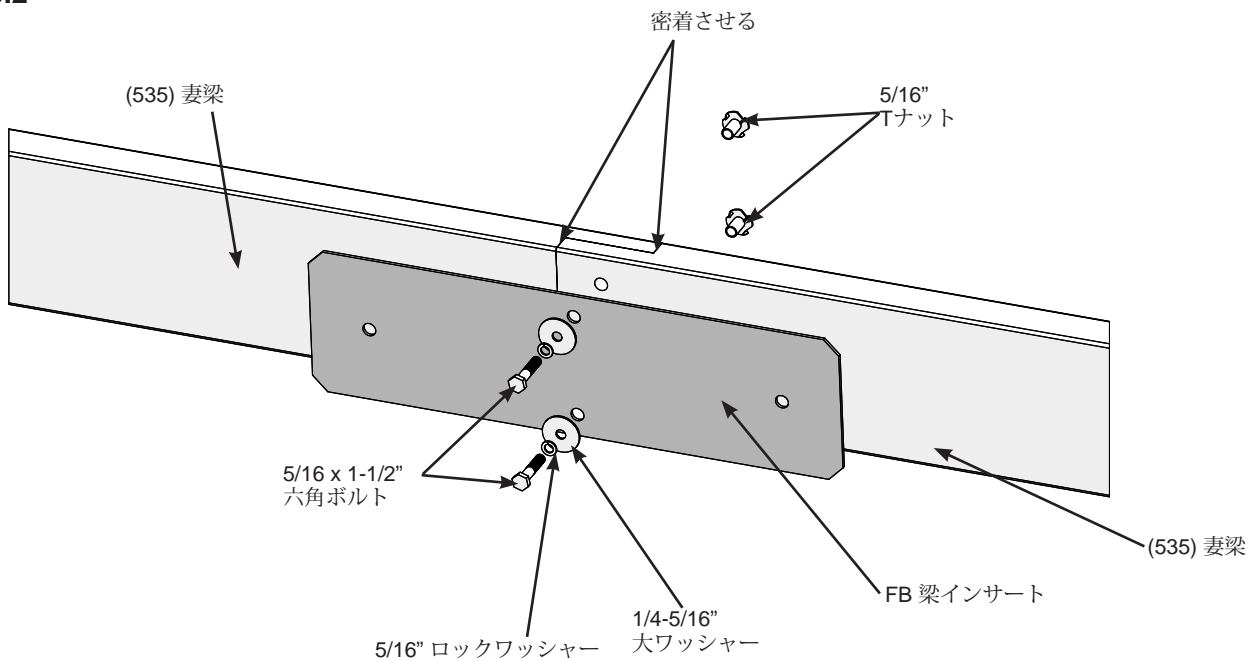
ステップ3：妻梁組み立てパート1

A: 図 F3.1 および F3.2 に示すように、1つの (535) 妻梁を1つのFB梁インサート付きの2つ目の (535) 妻梁に、2本の5/16 x 1-1/2" 六角ボルト (5/16"ロックワッシャー、1/4-5/16"大ワッシャー、5/16" Tナット付き) で接続します。

F3.1



F3.2



木製パーツ

4 x (535) 妻梁

部品

2 x FB 梁インサート

金具

4 x 5/16 x 1-1/2" 六角ボルト
(5/16" ロックワッシャー、1/4-5/16" 大ワッシャー、5/16" Tナット)

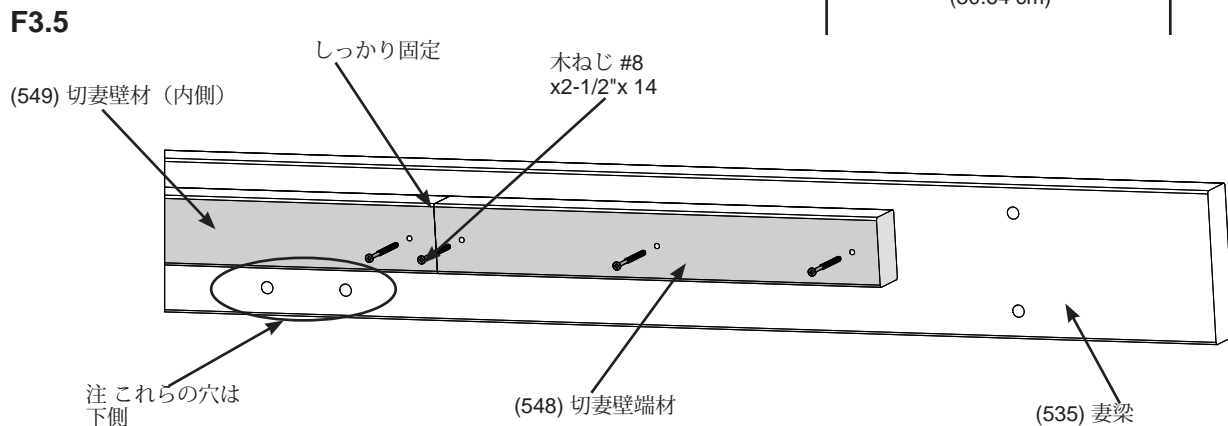
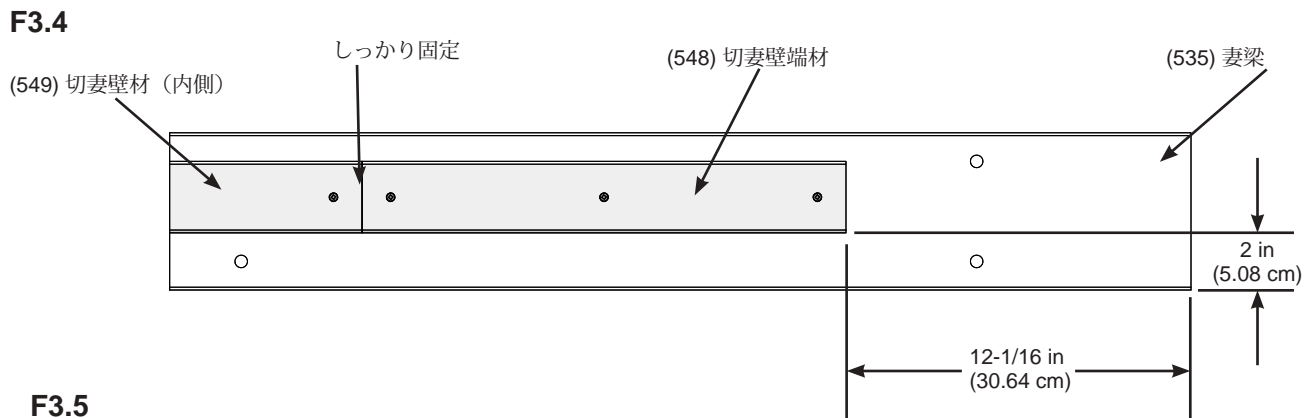
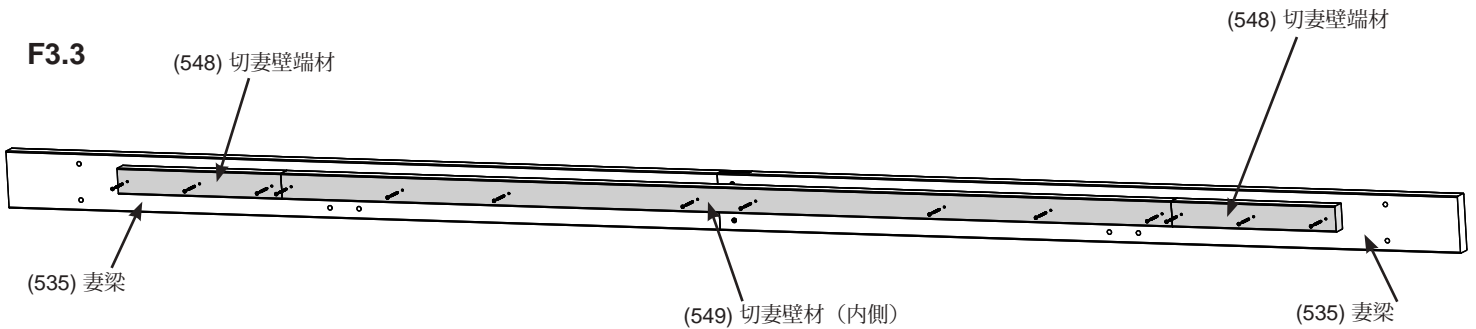
ステップ3：妻梁組み立てパート2



B: FBインサートのない側で、(548)切妻壁端材を2インチ (5.08cm) 底から上に、(535)妻梁の端から12-1/16インチ (30.64cm) の位置に取り付けます。3本の#8 x 2-1/2"木ねじで取り付けます。(F3.3、F3.4、F3.5)

C: (549) 切妻壁材 (内側) を (548) 切妻壁端材にしっかりと取り付け、#8 x 2-1/2" 木ねじ8本を使用して、(535) 妻梁の下から2インチ (5.08 cm) 上に固定します。(F3.3、F3.4、F3.5)

D: (548) 切妻壁端材を (549) 切妻壁材 (内側) にしっかりと取り付け、#8 x 2-1/2" 木ねじ3本を使用して、妻梁 (535) の底から2インチ (5.08cm) 上に固定します。(F3.3、F3.4、F3.5)



木製パーツ

- 4 x (548) 切妻壁端材
- 2 x (549) 切妻壁材 (内側)

金具

- 28 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

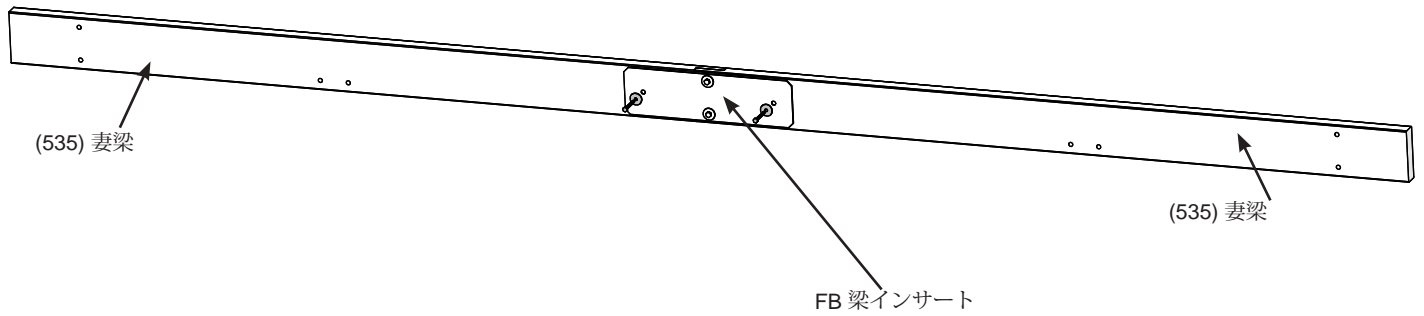
ステップ3：妻梁組み立てパート3



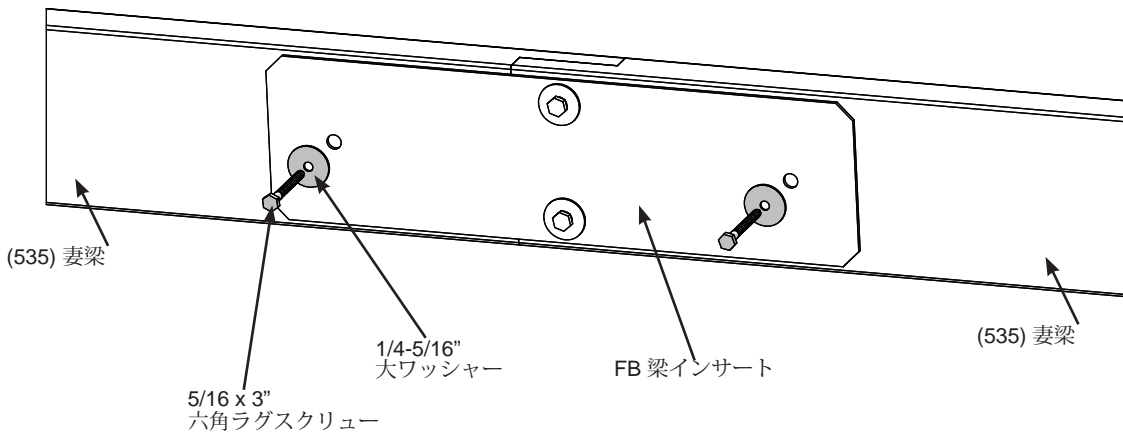
E: 1/8インチのドリルビットで下穴を開け、5/16 x 3インチの六角ラグスクリュー（1/4-5/16インチの大ワッシャー付き）を2本、FB梁インサートに取り付けます。

F: もう一度手順A～Eを繰り返して、妻梁組み立て品をもう1つ作成します。

F3.6



F3.7



金具

4 x 5/16 x 3" 六角ラグスクリュー

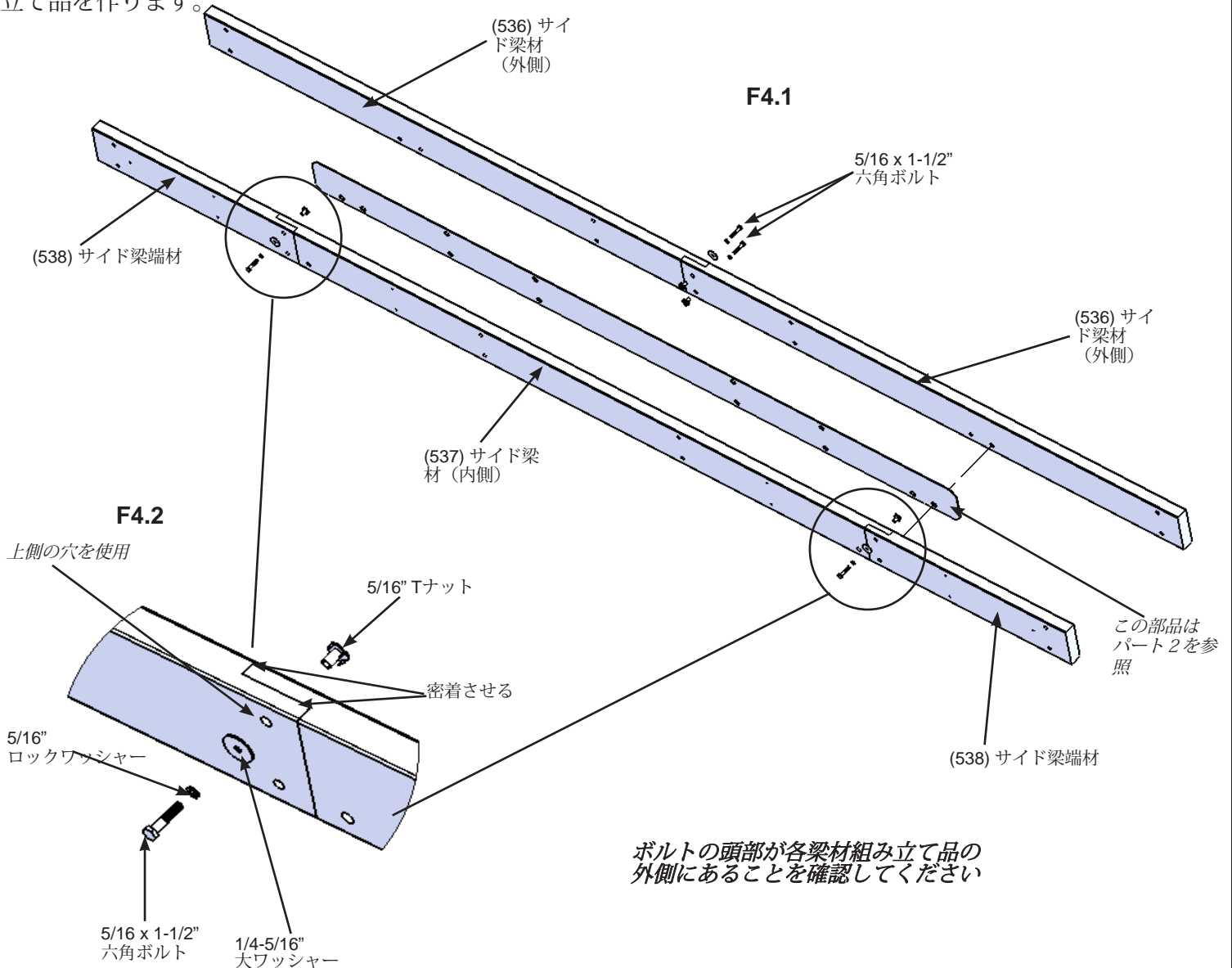
(1/4-5/16" 大ワッシャー)

ステップ4：サイド梁材の組み立て パート1

A: 図 F4.1 に示すように、1 本の (536) サイド梁材 (外側) を 2 本の 5/16 x 1-1/2" 六角ボルト (5/16" ロックワッシャー、1/4-5/16" 大ワッシャー、5/16" T ナット付き) を使用して、2 本目の (536) サイド梁材 (外側) に接続します。

B: (538) サイド梁材の一方の端を、(537) サイド梁材 (内側) の一方の端に、5/16 x 1-1/2" 六角ボルト (5/16" ロックワッシャー、1/4-5/16" 大ワッシャー、5/16" T ナット) を使用し、F4.1 および F4.2 に示されているように、上部の穴に1つずつ取り付けます。

C: ステップAとBをもう一度繰り返して、2つのサイド梁材 (外側) 組み立て品と2つのサイド梁材 (内側) 組み立て品を作ります。



木製パーツ

- 4 x (536) サイド梁材 (外側)
- 2 x (537) サイド梁材 (内側)
- 4 x (538) サイド梁端材

金具

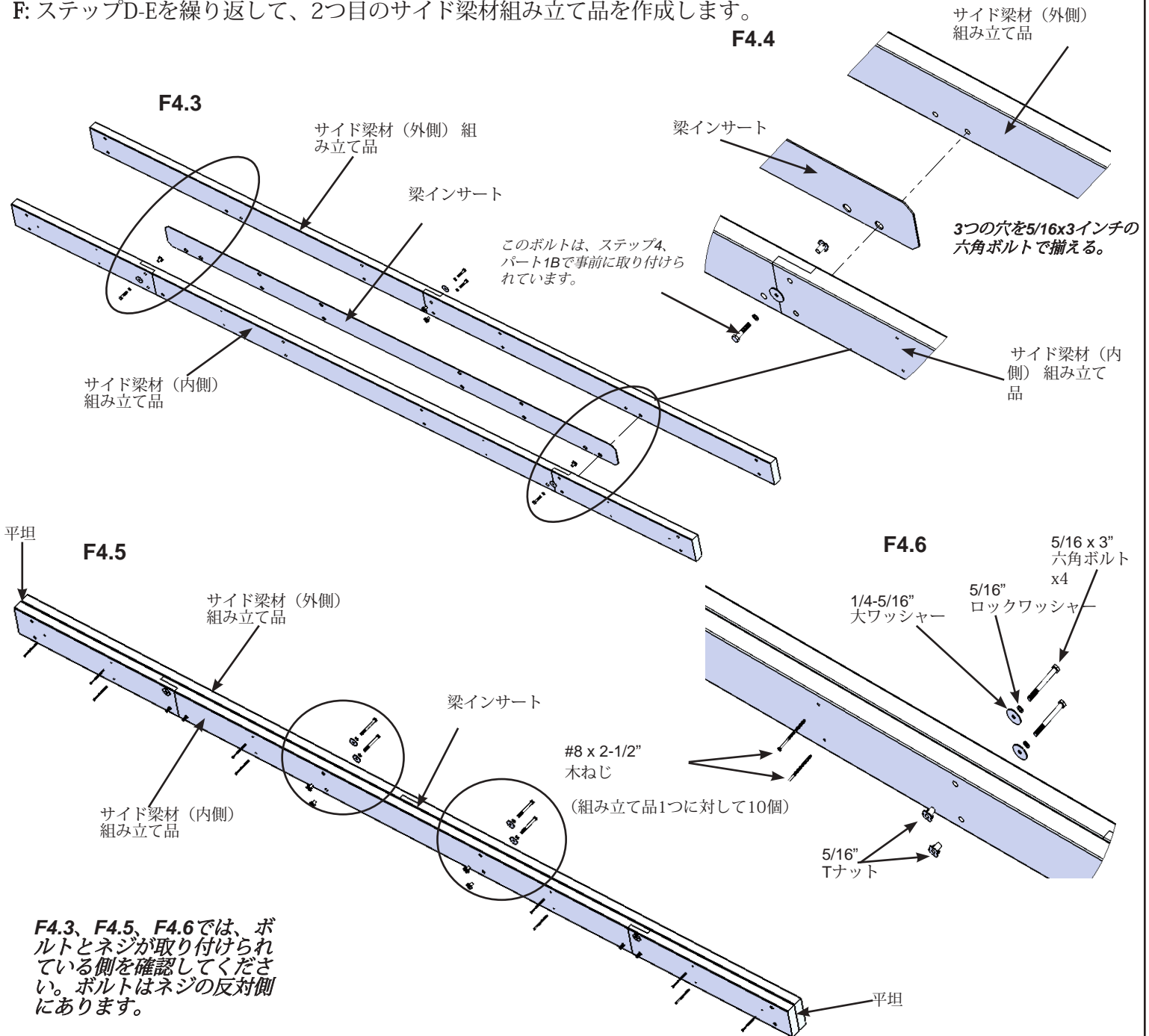
- 8 x 5/16 x 1-1/2" 六角ボルト
- (5/16" ロックワッシャー、1/4-5/16" 大ワッシャー、5/16" T ナット)

ステップ4：サイド梁材の組み立て パート2

D: 1つの梁インサートを1つのサイド梁材（外側）組み立て品と1つのサイド梁材（内側）組み立て品の間に配置し、梁材組み立て品の両端が同一平面になるようにしっかりと固定します。梁材組み立て品と梁インサート両方のボルト穴と木ねじの下穴を合わせます。（F4.3、F4.4、F4.5）

E: 梁材組み立て品と梁インサートを、4本の5/16 x 3” 六角ボルト（5/16”ロックワッシャー、1/4-5/16”大ワッシャー、5/16” Tナット付き）と10本の#8 x 2-1/2”木ねじで取り付けます。（F4.5およびF4.6）

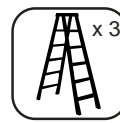
F: ステップD-Eを繰り返して、2つ目のサイド梁材組み立て品を作成します。



部品
2 x 梁インサート

金具
20 x #8 x 2-1/2” 木ねじ
8 x 5/16 x 3” 六角ボルト
(5/16” ロックワッシャー, 1/4-5/16” 大ワッシャー, 5/16” T ナット)

ステップ5：フレーム組み立てと固定 パート1

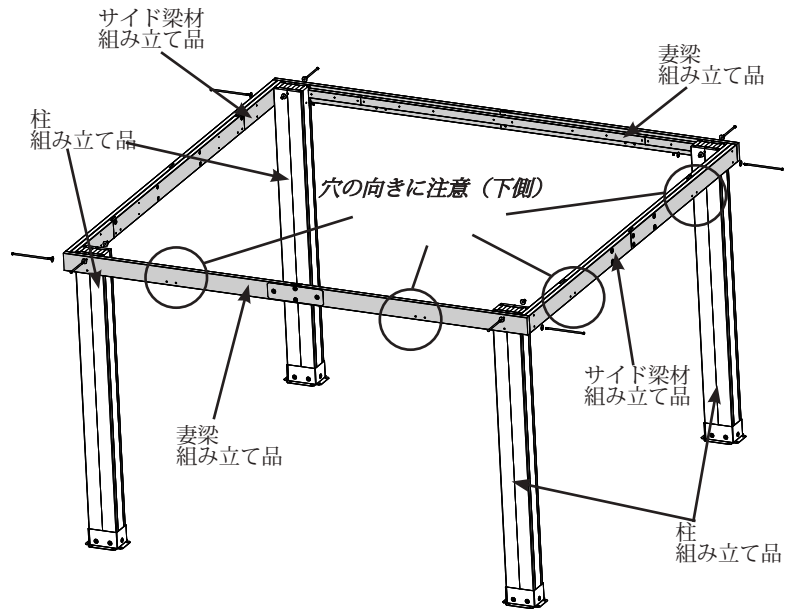


A: 柱組み立て品を最終的な位置に移動します。組み立てを続ける前に、地面が平らで水平であることを確認してください。

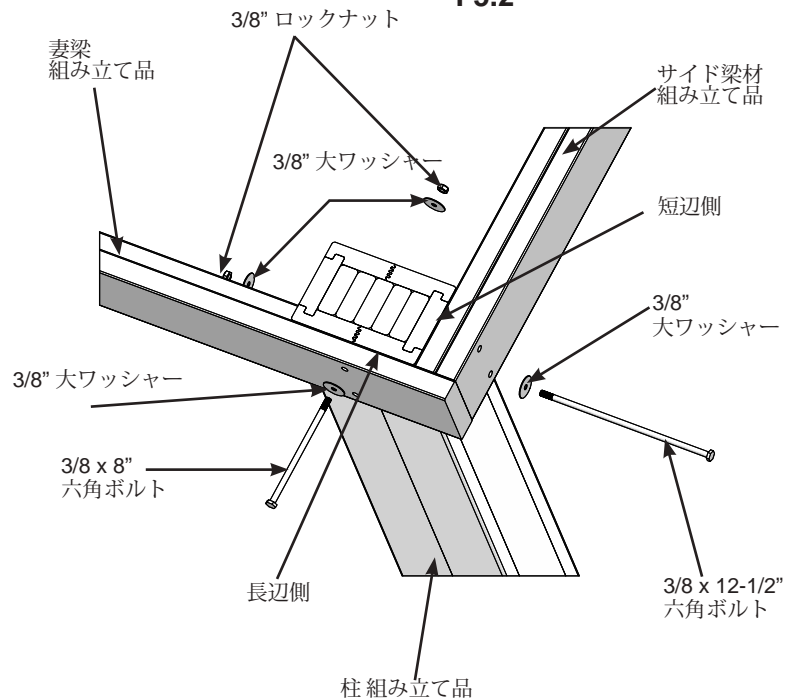
B: 柱のそれぞれに1人ずつ立ち、2つの柱組み立て品を立たせます。3人目が、2本の柱の外側に1つのサイド梁材組み立て品を、上端と外側の角が柱の上面と外側の角と面一になるように取り付けます。サイド梁材組み立て品に開けられたボルト穴の方向と、柱組み立て品の短辺がサイド梁材組み立て品に沿っていることに注意してください。4人目が、各柱に梁材を3/8 x 12-1/2インチの六角ボルト (3/8インチの大型ワッシャー2個と3/8インチのロックナット1個付き) 1本で取り付けます。1本の柱の外側から2本目の柱の外側までの距離は、11フィート7インチ (3.53m) である必要があります。
(F5.1、F5.2、F5.3)

C: 妻梁を2本の柱の外側に立て、上端と外側の角を揃え、サイド梁材組み立て品にぴったりと合わせます。妻梁組み立て品のボルト穴の向きと柱組み立て品の長辺が妻梁組み立て品に沿っていることを確認します。柱ごとに、3/8 x 8インチの六角ボルト (3/8インチの大型ワッシャー2個と3/8インチのロックナット1個付き) 1本を使用して梁材を柱に取り付けます。1本の柱の外側から2本目の柱の外側までの距離は12フィート (3.66m) である必要があります。4本の梁材がすべて取り付けられ、コーナーがしっかりと組み合わさるまで作業を続けます。
(F5.1およびF5.2) 柱の正確な位置決めについては、F5.3を参照してください。

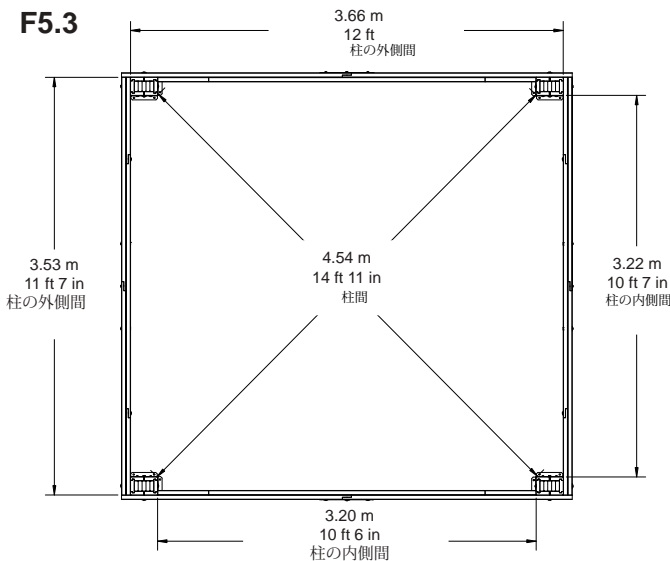
F5.1



F5.2



F5.3



金具

4 x 3/8 x 8\"/>

4 x 3/8 x 12-1/2\"/>

ステップ5：フレーム組み立てと固定 パート2

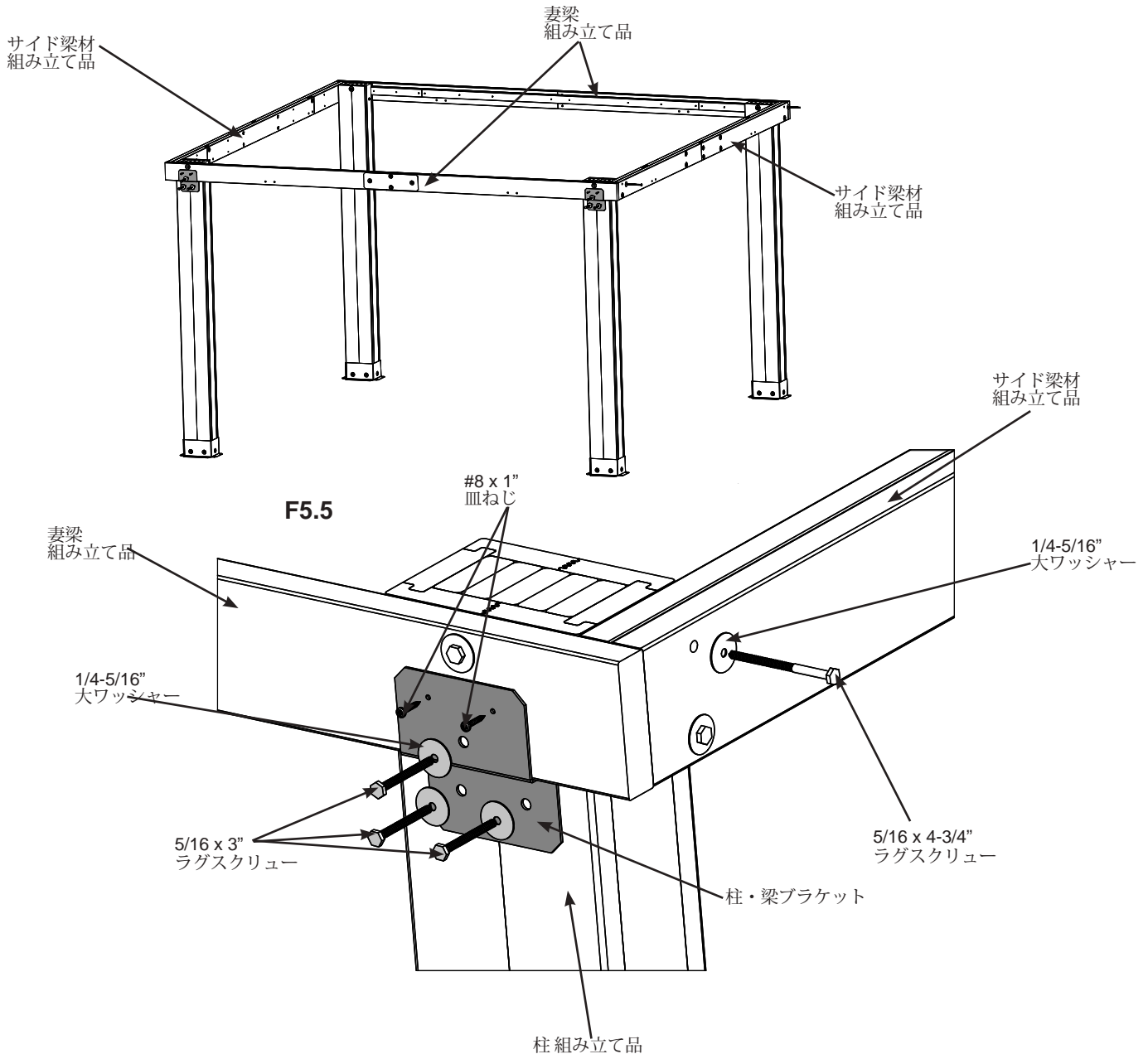


D: 各コーナーが直角で水平であることを確認してから、1/8インチのドリルビットで下穴を開け、各コーナーに5/16 x 4-3/4インチのラグスクリュー1本（1/4-5/16インチの大ワッシャー付き）でサイド梁材組み立て品を柱組み立て品に取り付けます。柱・梁ブラケットを妻梁組み立て品と柱組み立て品にコーナーごとに3本の5/16 x 3” ラグスクリュー（1/4-5/16”大ワッシャー付き）3本と、#8 x 1”皿ねじ2本で、妻梁組み立て品と柱組み立て品を組み立てます。（F5.4およびF5.5）

E: パビリオンを設置する場所によって、表面への固定方法が決まります。設置例については、6ページと7ページを参照してください。

F5.4

金具や追加のマウント用材料は
事前に購入する必要があります。



部品

4 x 柱・梁ブラケット

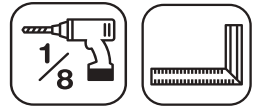
金具

4 x 5/16 x 4-3/4” ラグスクリュー (1/4-5/16” 大ワッシャー)

12 x 5/16 x 3” ラグスクリュー (1/4-5/16” 大ワッシャー)

8 x #8 x 1” 皿ねじ

ステップ6：ガセットの取り付け

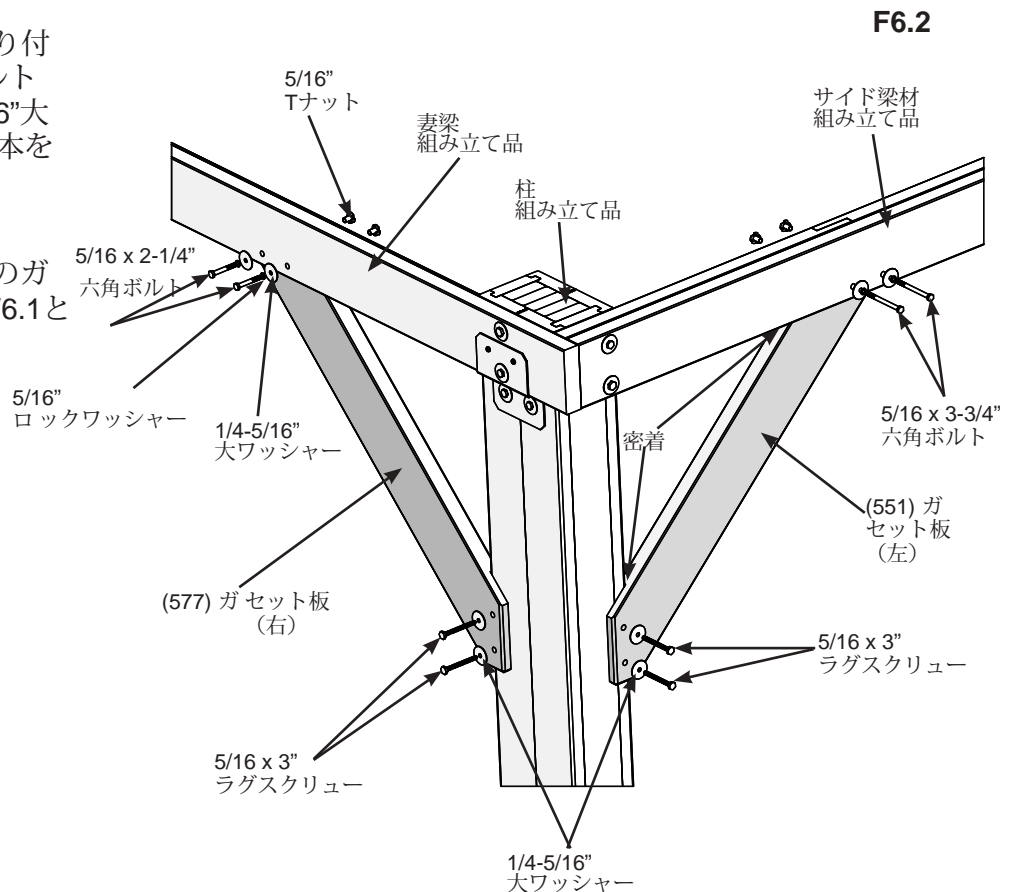
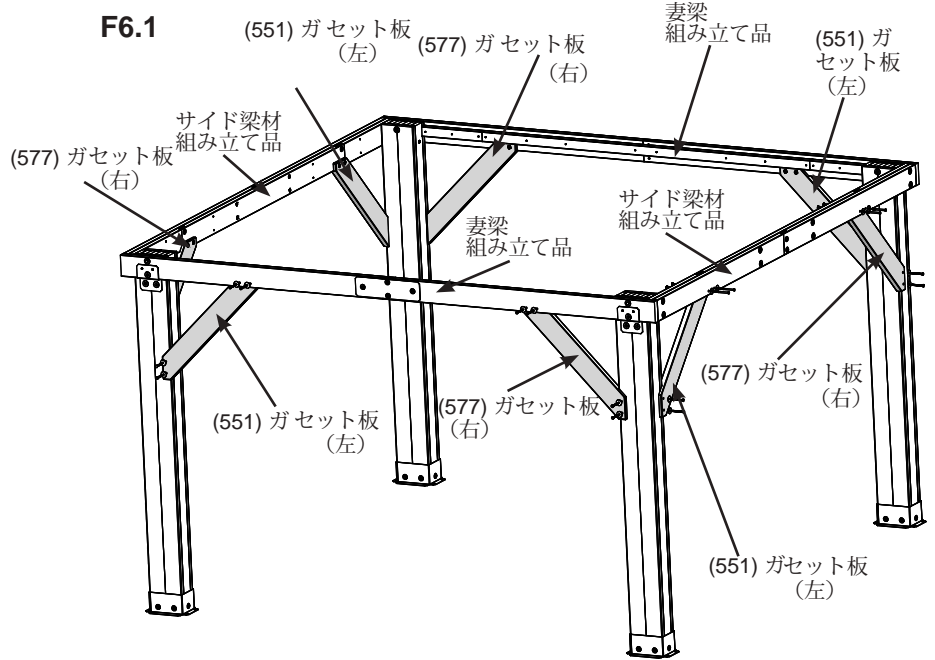


注：各ガセットの斜めにカットされた端は、常に接着する木材から離れる方向に向ける必要があります。

A: 組み立て品がまだ正方形で水平であることを確認し、次に1つのサイド梁材組み立て品に1つの(577)ガセット板(右)を右側に配置し、上部がサイド梁材組み立て品にぴったりとフィットし、下部が柱組み立て品にぴったりとフィットするようにします。ガセットをサイド梁材組み立て品に2本の5/16 x 3-3/4" 六角ボルト(5/16" ロックワッシャー、1/4-5/16" 大ワッシャー、5/16" Tナット付き)で取り付けます。1/8インチのドリルビットで下穴を開け、ガセットを柱組み立て品に2本の5/16 x 3インチのラグスクリュー(1/4-5/16インチの大ワッシャー付き)で取り付けます。左側にも同じ手順を繰り返します。(551)ガセット板(左)を使用します。(F6.1およびF6.2)

B: 妻梁組み立て品にガセットを取り付けるために、5/16 x 2-1/4" 六角ボルト(5/16" ロックワッシャー、1/4-5/16" 大ワッシャー、5/16" Tナット付き) 2本を使用して、手順Aを繰り返します。(F6.1およびF6.2)

C: ステップAとBを繰り返し、8つのガセットすべてを取り付けます。(F6.1とF6.2)



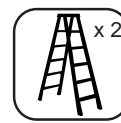
木製パーツ

- 4 x (577) ガセット板(右)
- 4 x (551) ガセット板(左)

金具

- 16 x 5/16 x 3" ラグスクリュー(1/4-5/16" 大ワッシャー)
- 8 x 5/16 x 3-3/4" 六角ボルト(5/16" ロックワッシャー、1/4-5/16" 大ワッシャー、5/16" Tナット)
- 8 x 5/16 x 2-1/4" 六角ボルト

ステップ7：切妻フレームの組み立て



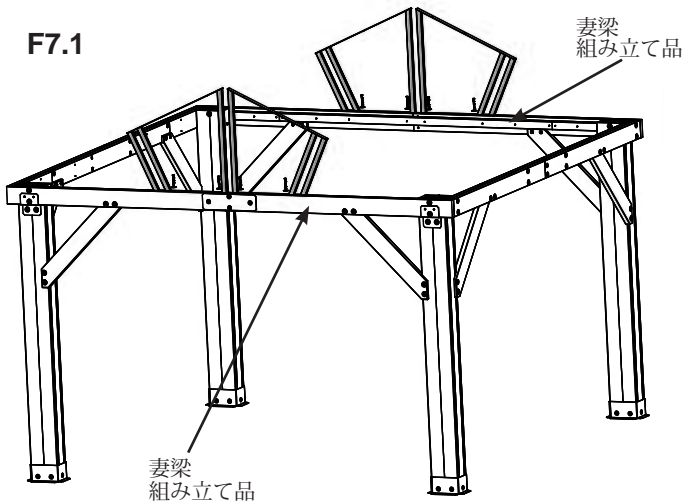
A: 梁の中央を決定し、印をつけます。(F7.1およびF7.2)

B: 妻梁組み立て品の前面に、中心マークから1インチ (2.54cm) の位置にパビリオン溶接トラス組み立て品を揃えて配置します。1/8インチのドリルビットで下穴を開け、5/16 x 3インチの六角ラグスクリュー2本 (1/4-5/16インチの大ワッシャー付き) で取り付けます。(F7.1、F7.2、F7.3)

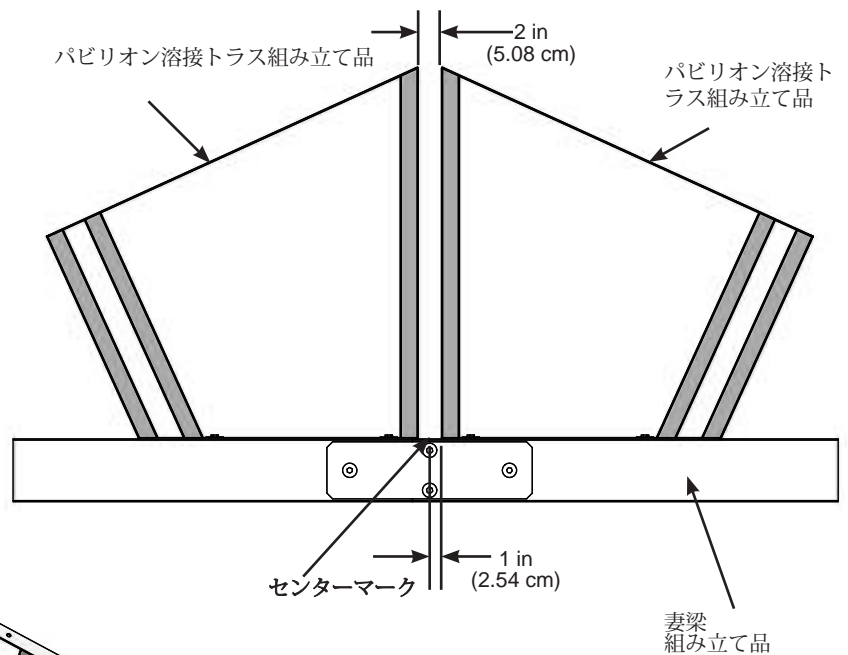
C: 2つ目のパビリオン溶接トラス組み立て品を、1つ目のパビリオン溶接トラス組み立て品から2インチ (5.08cm) 離して、妻梁組み立て品の前面に揃えて配置します。1/8インチのドリルビットで下穴を開け、5/16 x 3インチの六角ラグスクリュー (1/4-5/16インチの大ワッシャー付き) 2本で取り付けます。(F7.1、F7.2、F7.3)

D: 他の妻梁組み立て品にも手順A~Cを繰り返します。

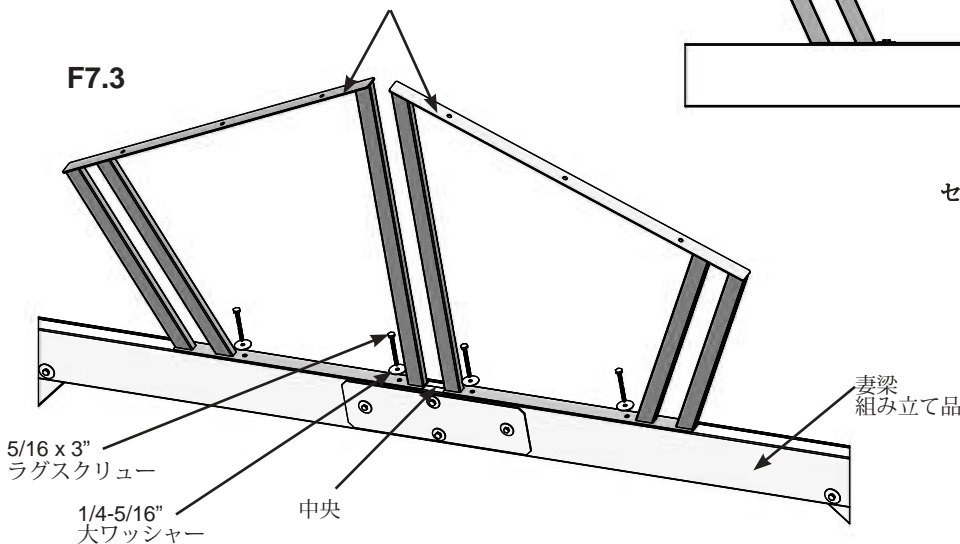
F7.1



F7.2



F7.3



部品

4 x パビリオン溶接トラス組み立て品

金具

8 x 5/16 x 3" ラグスクリュー (1/4-5/16" 大ワッシャー)

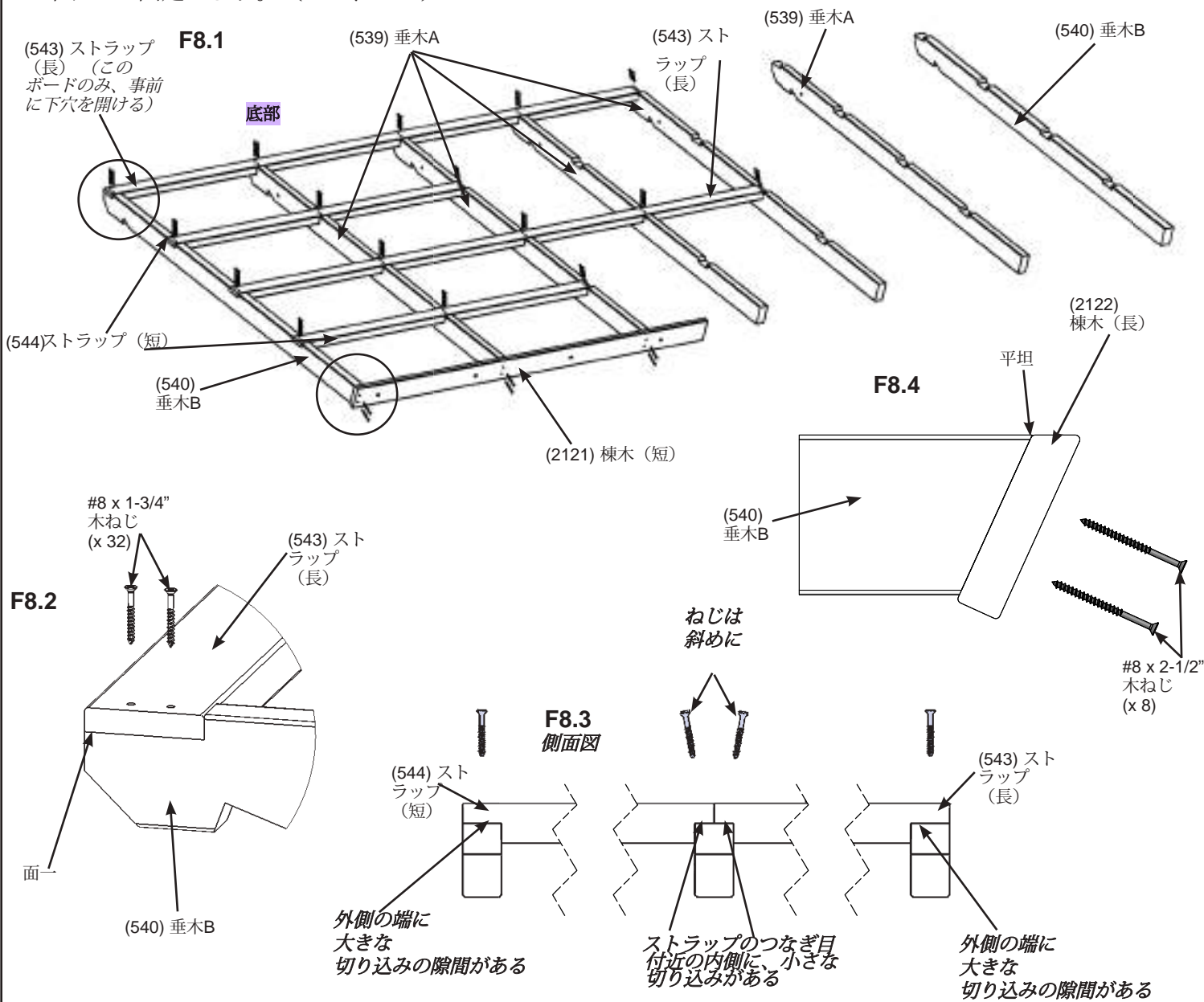
ステップ8：屋根パネルフレーム作成 パート1



A: F8.1に示されているように、硬い平らな面に(539)垂木Aと(540)垂木Bを5つ並べます。この手順には広い作業スペースが必要です。

B: 図 F8.1 に示すように、1つの(543)を(540)と4つの(539)の底面に配置します。(543)が(540)の外側の端と面一になり、4つ目の(539)の中央にくるようにします。(543)の幅の広い切り欠きが(540)の上にくるようにします。次に、もう一方の(543)をもう一方の(544)に同じ方法で取り付けます。組み立て品が正方形になっていることを確認し、図F8.1のように、底面の(543)に1/8インチのドリルビットで下穴を開けます。両方の(543)をボード1枚あたり10個のS15で取り付け、両方の(544)をボード1枚あたり6個のS15で取り付けます。4つ目の(539)のネジは斜めに挿入します。(F8.1、F8.2、F8.3、F8.4)

C: 垂木の斜めの端に1つの(2121)棟木(短)を、外側の端が面一になるように配置し、6本の#8 x 2-1/2インチの木ねじで固定します。(F8.1、F8.4)



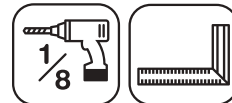
木製パーツ

10 x (539) 垂木A
4 x (540) 垂木B
4 x (544) ストラップ (短)
4 x (543) ストラップ (長)
2 x (2121) 棟木 (短)

金具

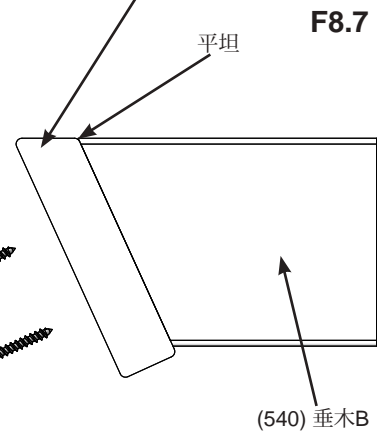
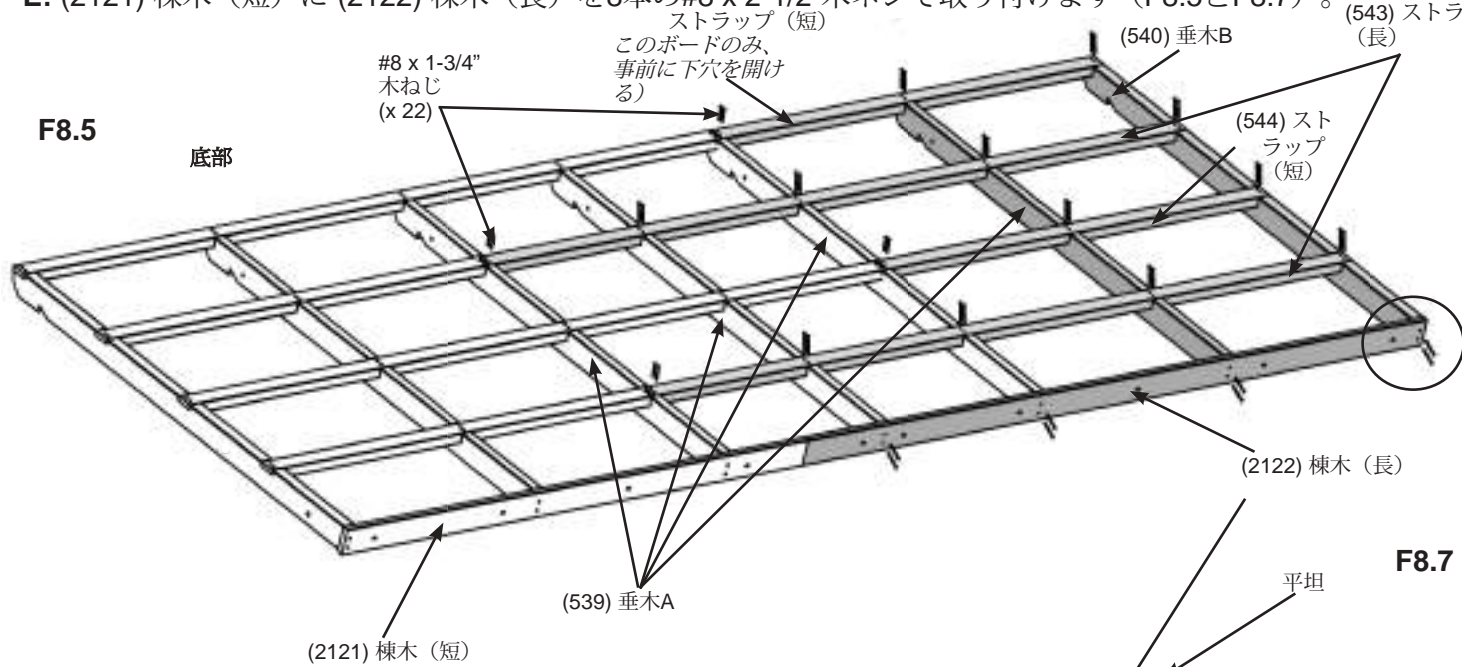
64 x #8 x 1-3/4" 木ねじ
12 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

ステップ8：屋根パネルフレーム作成 パート2

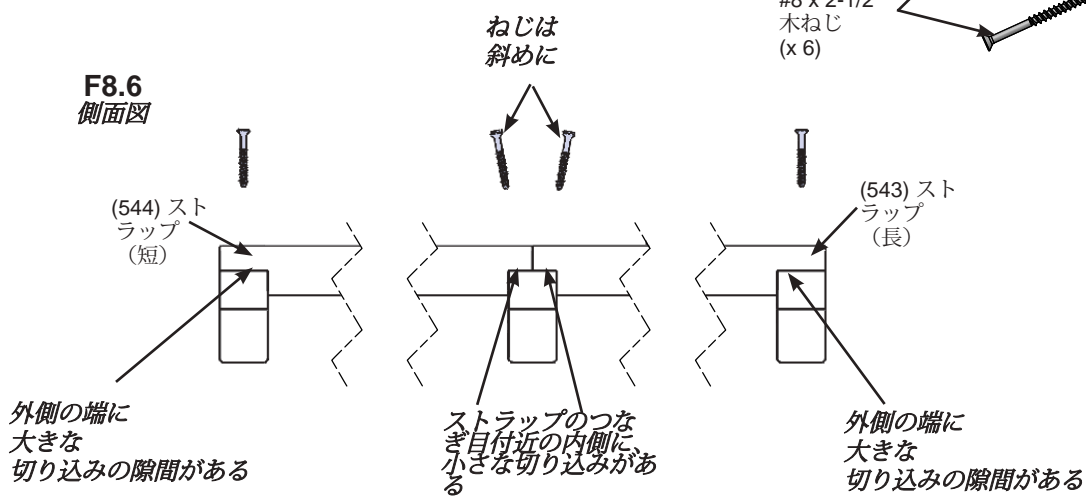


D: 各ストラップ（長）（543）にしっかりとつくように、ストラップ（短）（544）を1つずつ配置し、2つのストラップ（短）（544）にしっかりとつくようにストラップ（長）（543）を1つ配置します。ストラップの広い方の隙間が外側に来るようにしてください。組み立て品が真四角になっていることを確認し、下図のように、1/8インチのドリルビットで（544）ストラップ（短）に下穴を開け、ボード1枚につき（544）ストラップ（短）を6本の#8 x 1-3/4インチ木ねじで、ボード1枚につき（543）ストラップ（長）を10本の#8 x 1-3/4インチ木ネジで取り付けます。ストラップの接合部分のネジは斜めに挿入します（F8.5と8.6）。

E: (2121) 棟木（短）に (2122) 棟木（長）を8本の#8 x 2-1/2"木ネジで取り付けます（F8.5とF8.7）。



F8.6
側面図



木製パーツ

- 4 x (544) ストラップ（短）
- 4 x (543) ストラップ（長）
- 2 x (2122) 棟木（長）

金具

- 64 x #8 x 1-3/4" 木ねじ
- 16 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

ステップ8：屋根パネルフレーム作成 パート3

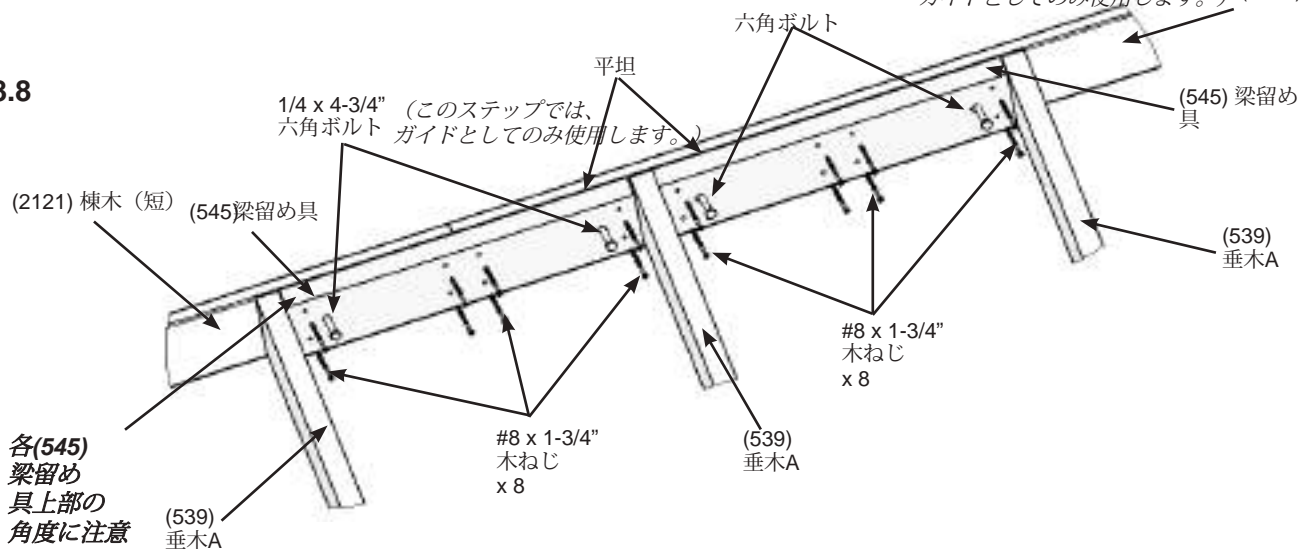


F: フレームが真四角になっていることを確認します。寸法はF8.9に示すとおりです。

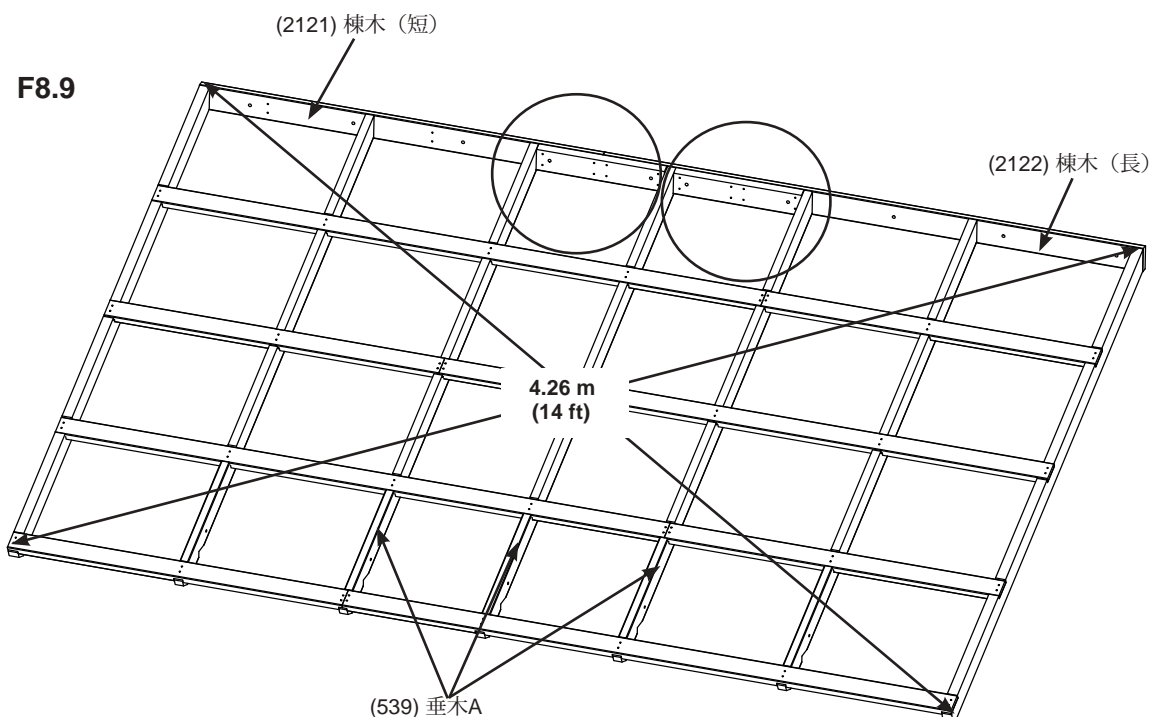
G: (539) 垂木Aの間の2つの中央の隙間に、(2121) 棟木 (短) および (2122) 棟木 (長) の頂部にぴったりと合うように (545) 梁留め具を配置します。梁留め具1本につき、ボルト穴の位置合わせの目安として、1/4 x 4-3/4インチの六角ボルトを2本使用します。梁留め具 (545) を棟木 (長) (2122) と棟木 (短) (2121) に、梁留め具1本につき8本の#8 x 1-3/4インチの木ネジで取り付けます。六角ボルトは後で使用するため、ここでは取り付けず、取り外しておきます。注：角度は (545) 梁留め具 (F8.8およびF8.9) の上部です。

H: ステップA~Gを繰り返して、2つ目の屋根パネルフレームを作成します。(このステップでは、^{1/4 x 4-3/4"}六角ボルト ^{ガイドとしてのみ使用します。}) (2122) 棟木 (長)

F8.8



F8.9

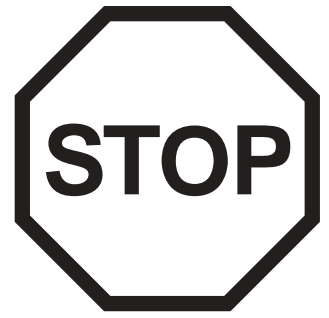
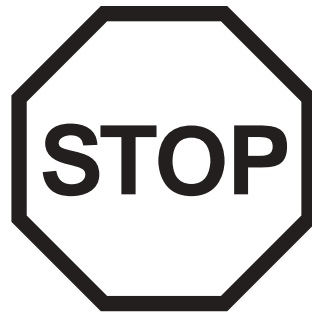
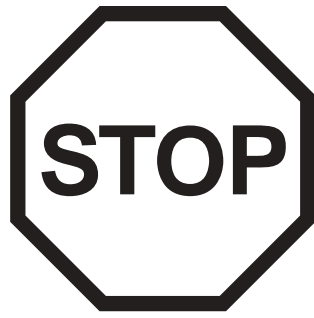


木製パーツ

4 x (545) 梁留め具

金具

32 x #8 x 1-3/4" 木ねじ



屋根材の取り付け

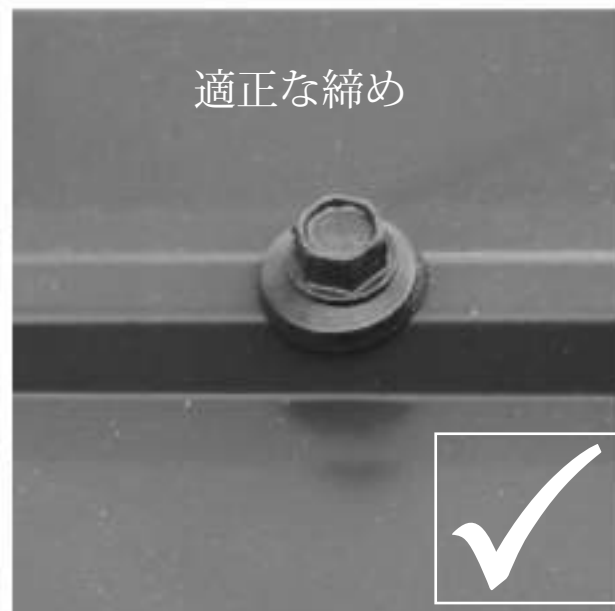
注意！

屋根材の端は鋭利になっている場合があります。手袋を着用してください。

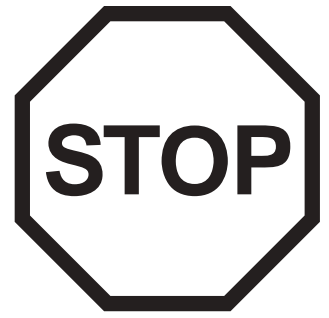
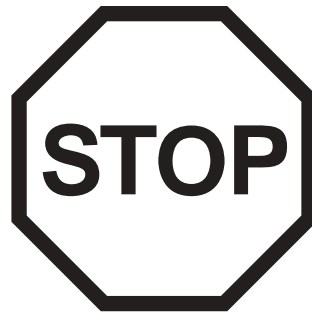
丁寧に扱ってください！

屋根材は曲がりやすく、へこみや傷がつきやすいため、組み立て前に傷つきにくい表面に置いてください。

警告：屋根材のネジを締めすぎないでください。ネジを締めすぎると、屋根材が潰れる原因となります。



電動ドリルを使用すると、屋根用ネジが屋根パネルや屋根の縁を簡単に押しつぶしてしまいます。屋根用ネジは、屋根材にしっかりと密着するように、手で締めることをお勧めします

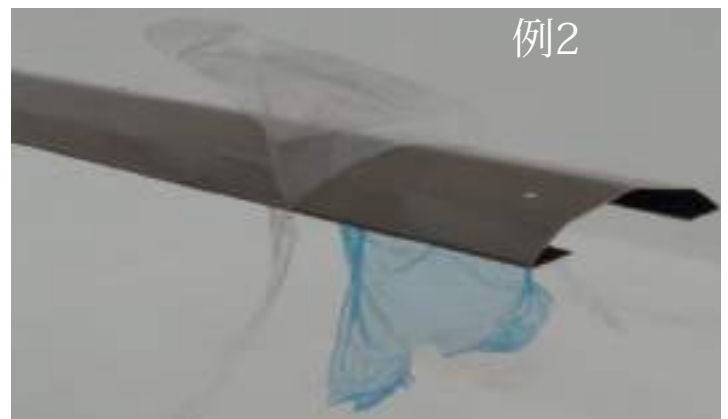
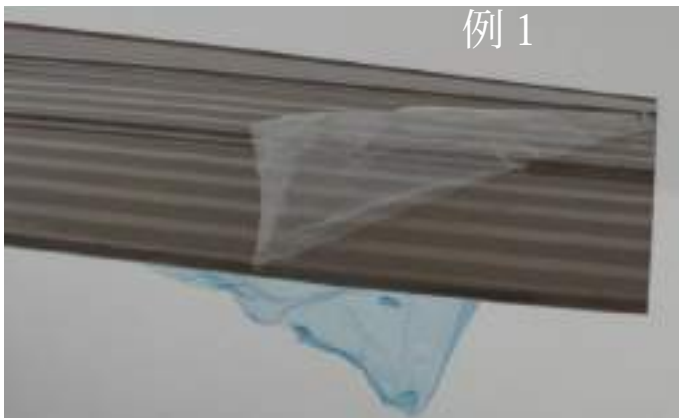


屋根材の取り付け

注意！

屋根材の端は鋭利になっている場合があります。手袋を着用してください。

各部品を取り付ける直前に、アルミニウムパネルとトリムの両面にあるプラスチックカバーをすべて取り外してください。(片面は透明、もう片面は青です。両方とも取り外す必要があります。)



ステップ9：屋根パネルの取り付け パート1



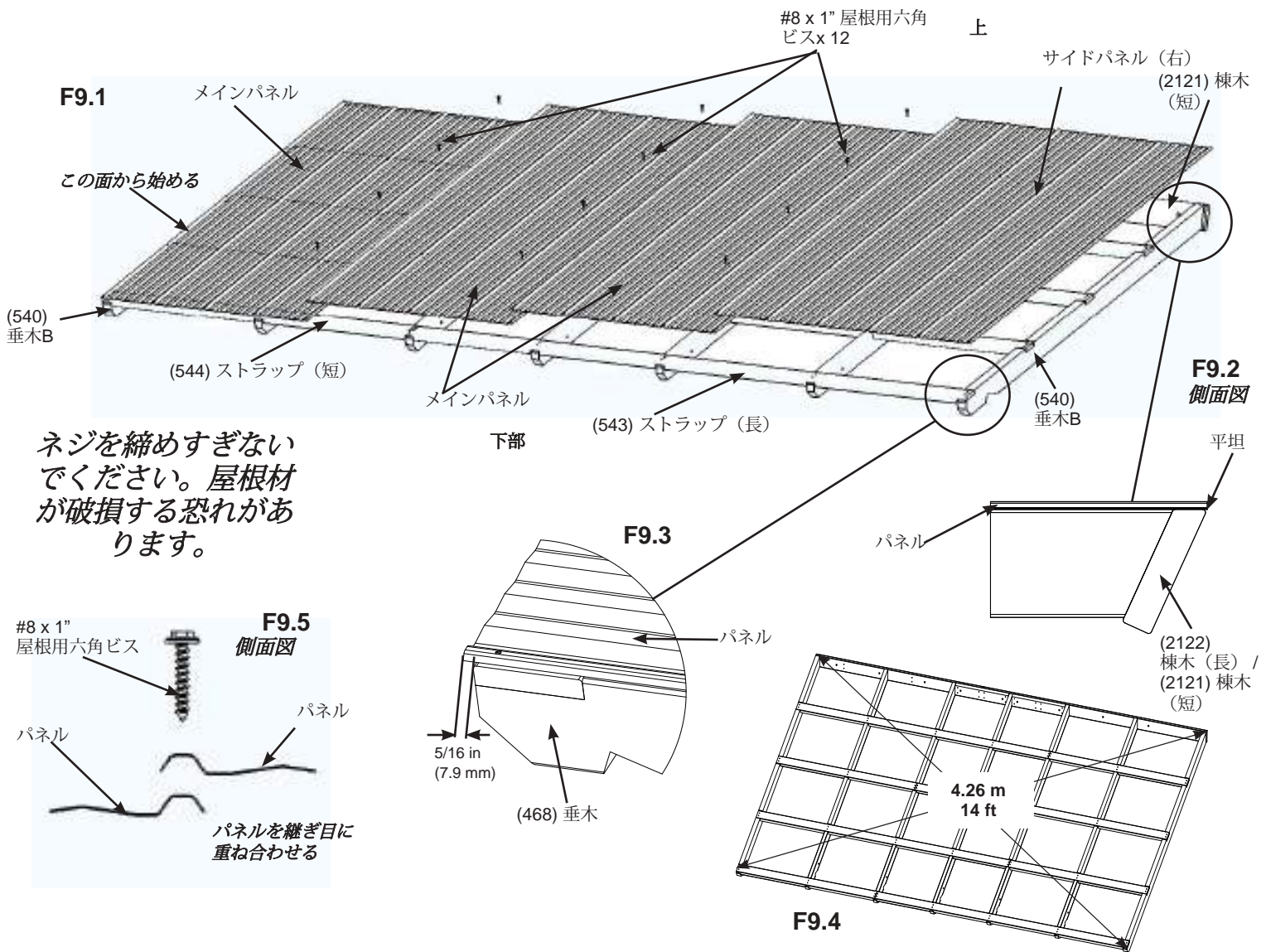
注：各パネルを取り付ける直前に、必ず金属パネルの両側のプラスチックカバーをすべて取り外してください。

A: パネルが真四角であることを確認し、一方の屋根パネルフレームに1枚のメインパネルを外側の (540) 垂木Bの上面と側面にぴったりと合わせます。パネルは (2122) 棟木 (長) と (2121) 棟木 (短) の上面にぴったりと合わせます。下部に約5/16インチ (7.9 mm) の張り出しがあります。パネル上部のリブには穴はありません。(F9.1、F9.2、F9.3、F9.4)

B: 最初のメインパネルの横に2枚のメインパネルを追加し、最後にサイドパネル (右) を追加して、パネルが重なり合うようにし、ネジ穴が下図のように一直線に並ぶようにします。(F9.1およびF9.5)

C: F9.1に示す位置に、12本の#8 x 1" 六角屋根用ビスを使用して、4枚すべてのパネルを屋根パネルフレームに取り付けます。(544) ストラップ (短) と (543) ストラップ (長) の外側にはネジを取り付けないでください。ネジを締めすぎないように注意してください。

D: 2つ目の屋根パネルフレームについても、ステップA~Cを繰り返してください。



ネジを締めすぎないでください。屋根材が破損する恐れがあります。

Roof Panel Set:

6 x メインパネル
2 x サイドパネル (右)

金具

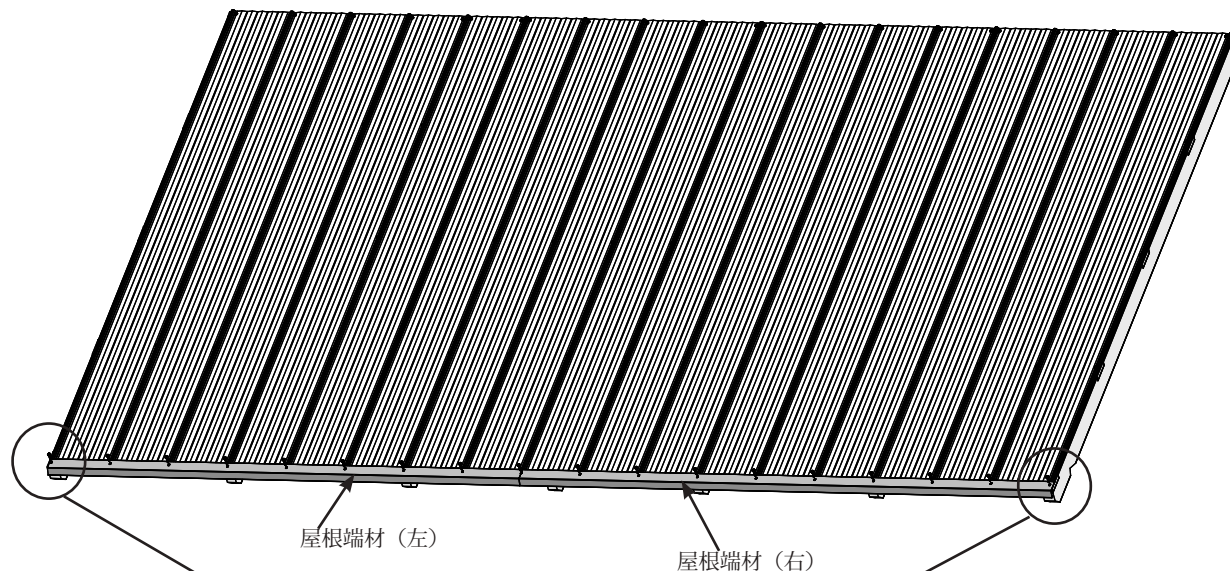
24 x #8 x 1" 屋根用六角ビス

ステップ9：屋根パネルの取り付け パート2



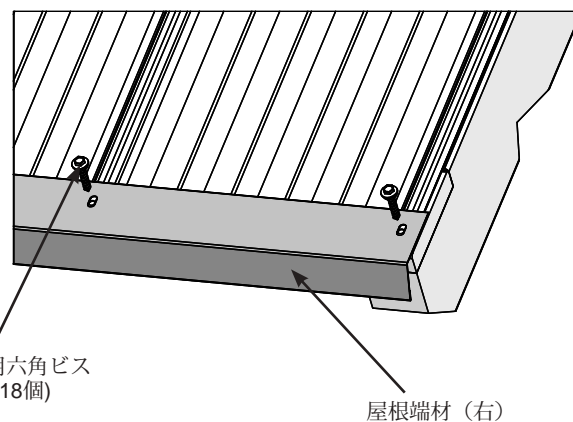
E: 屋根端材（左）と屋根端材（右）を、屋根パネルフレームの底面にそれぞれ1つずつ取り付け、しっかりと固定し、端が（544）ストラップ（短）と（543）ストラップ（長）の外側の端と面一になるようにします。2つの端に1/8インチのドリルビットで下穴を開け、18本の#8 x 1インチの屋根用六角ビスで両方の屋根の端を取り付けます。（F9.6、F9.7、F9.8）

F9.6

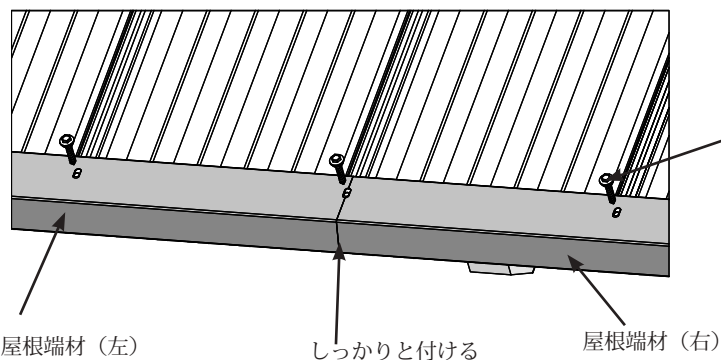


この2本のネジに
下穴をあける

F9.8



F9.7



部品

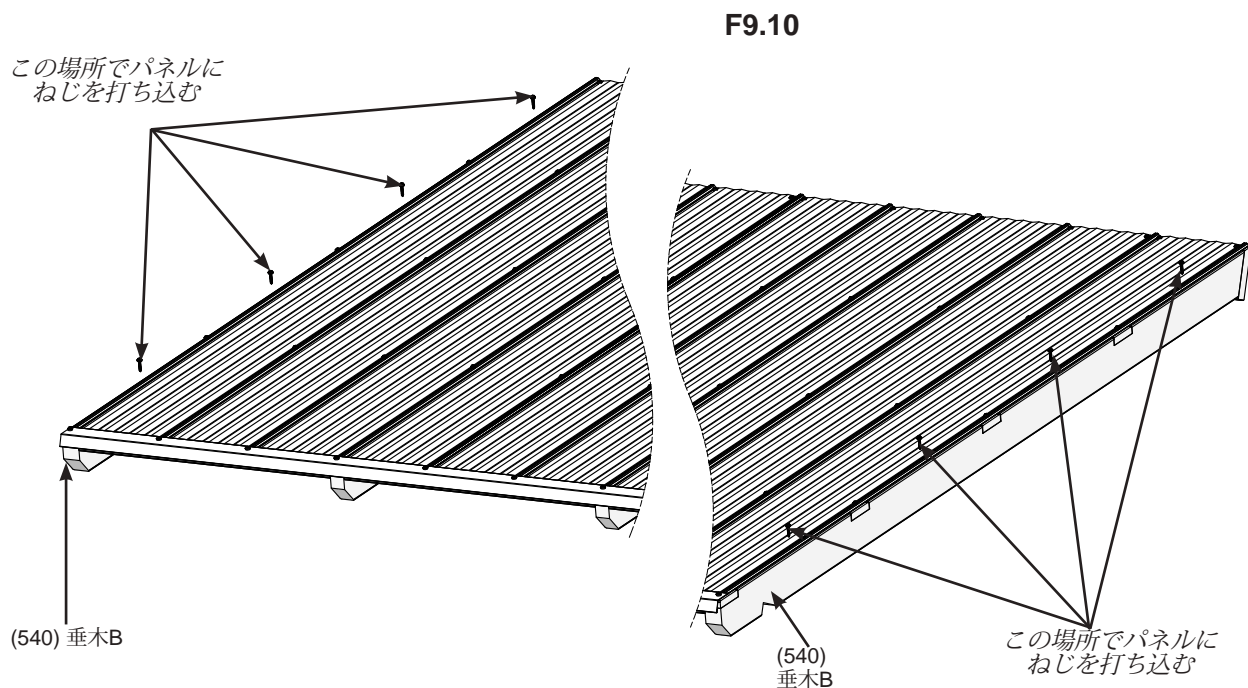
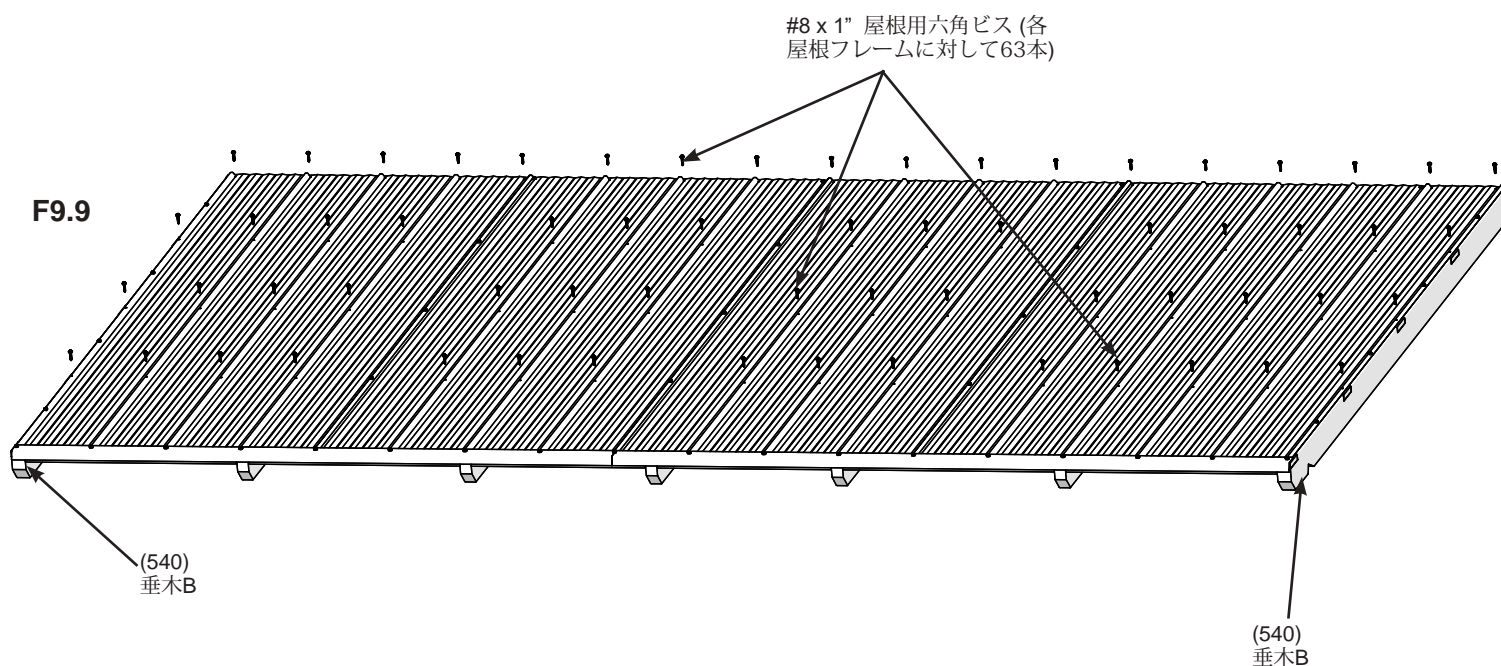
- 2 x 屋根端材（左）
- 2 x 屋根端材（右）

金具

- 36 x #8 x 1" 屋根用六角ビス

ステップ9：屋根パネルの取り付け パート3

F: 63本の#8 x 1" 屋根用六角ビスを使用して、3枚のメインパネルと1枚のサイドパネル（右）を1つの屋根パネルフレームに取り付けます。F9.9を参照してください。外側の(540)垂木Bのネジ穴の間には、パネルに下図のスペースに4本の追加ネジを挿入します（F9.10）。ネジを締めすぎないように注意してください。



金具

142 x #8 x 1" 屋根用六角ビス

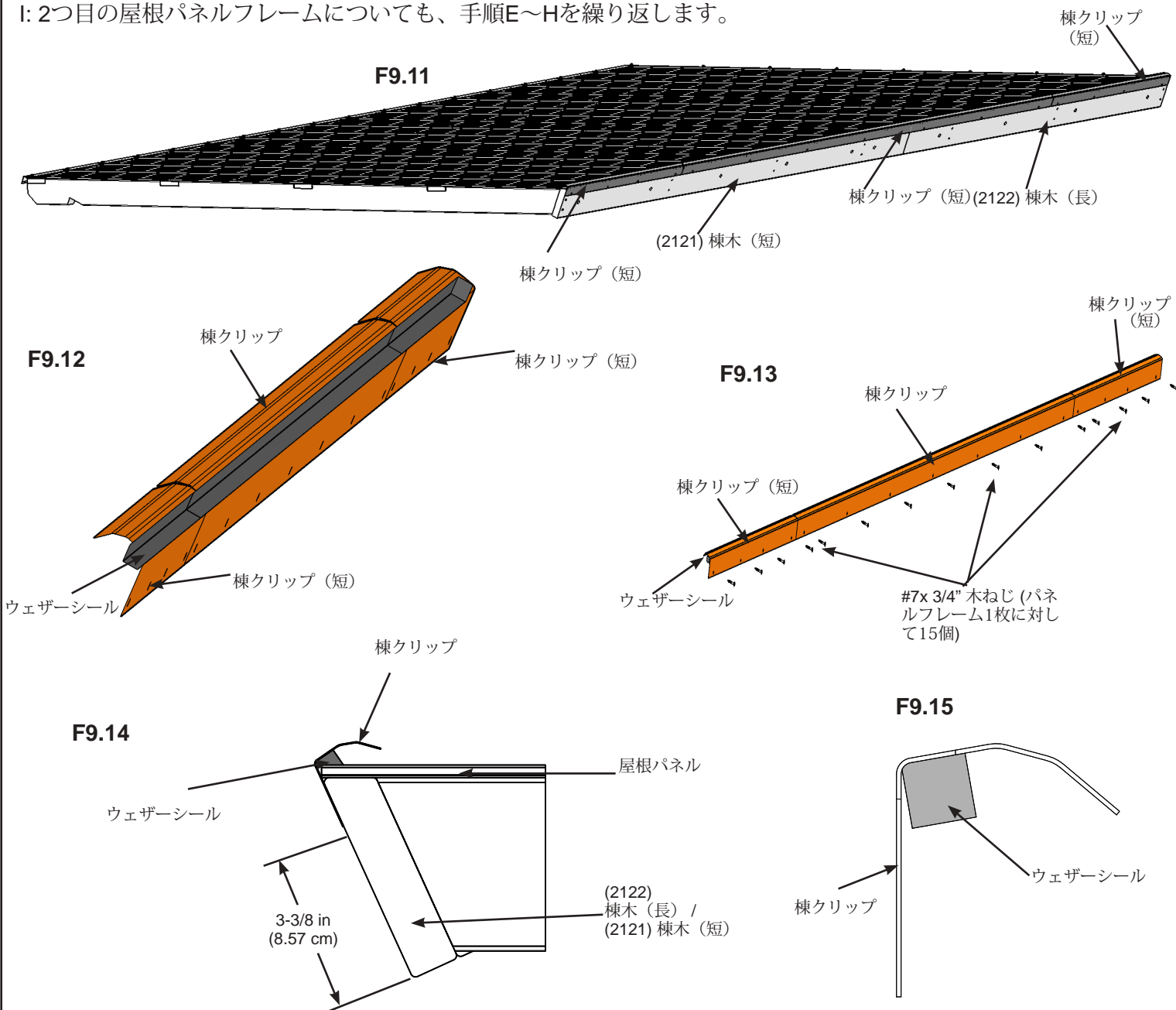
ステップ9：屋根パネルの取り付け パート4



G: ウェザーシールを2つの棟クリップ（短）の内側に置き、棟クリップ（短）を屋根パネルフレームの両側 8.57 cmの位置に、ウェザーシールを圧縮しないように注意しながら取り付けます。棟クリップ（短）1個につき、#7 x 3/4"の木ネジ4本で固定します。棟クリップ（短）は必ず屋根パネルを覆うようにしてください。（F9.11、F9.12、F9.13、F9.14、F9.15）

H: ウェザーシールを棟クリップの内側に置き、棟クリップを両方の棟クリップ（短）の間に配置します。(2122) 棟木（長）と (2121) 棟木（短）の下端から 3-3/8 インチ（8.57 cm）の位置に配置します。棟クリップは必ず屋根パネルを覆うようにしてください。ウェザーシールを圧縮しないでください。7本の#7 x 3/4"木ネジで取り付けます。（F9.11、F9.12、F9.13、F9.14、F9.15）

I: 2つ目の屋根パネルフレームについても、手順E～Hを繰り返します。



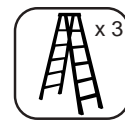
部品

- 2 x 棟クリップ
- 4 x 棟クリップ (短)
- 6 x ウェザーシール

金具

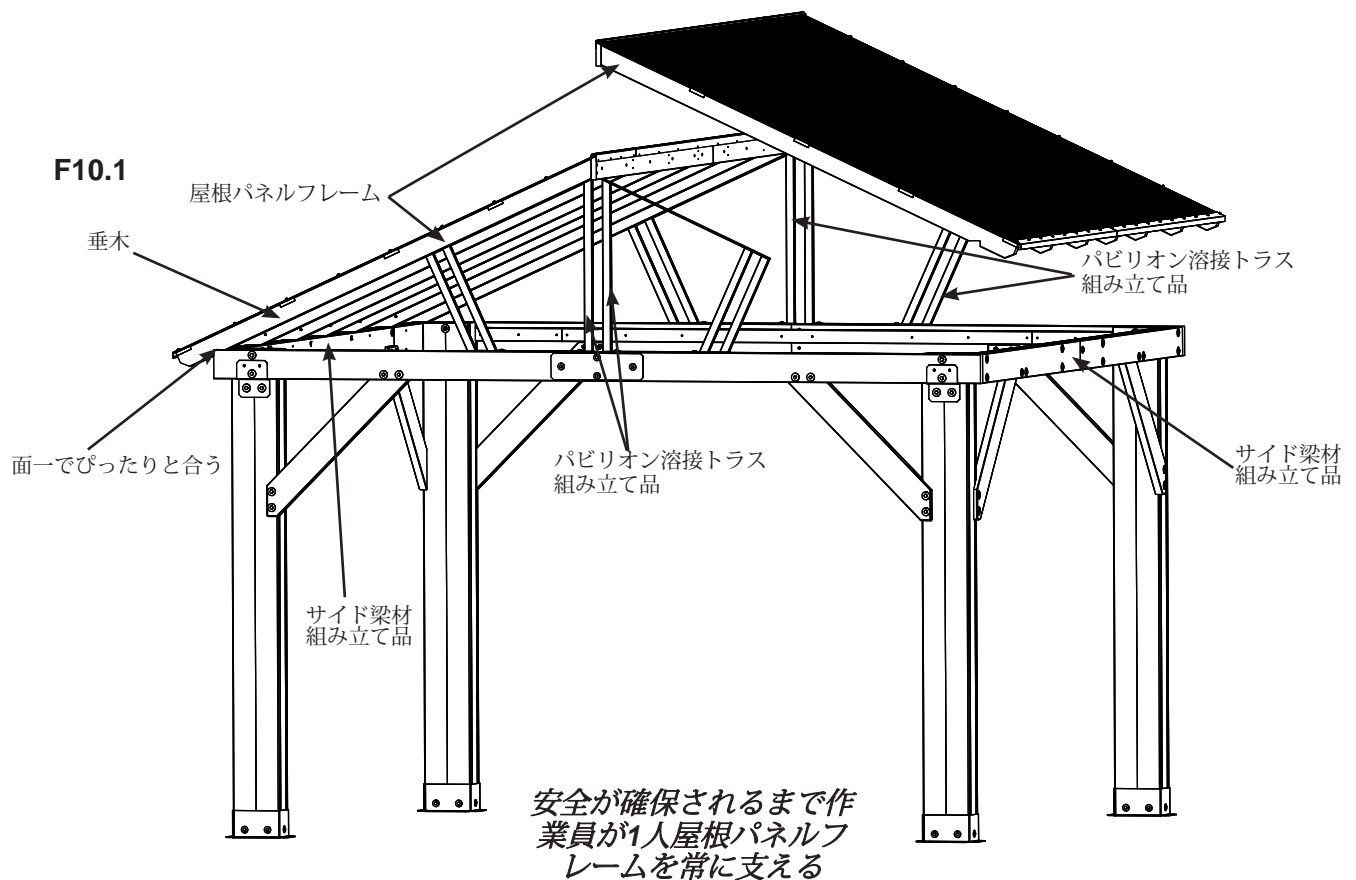
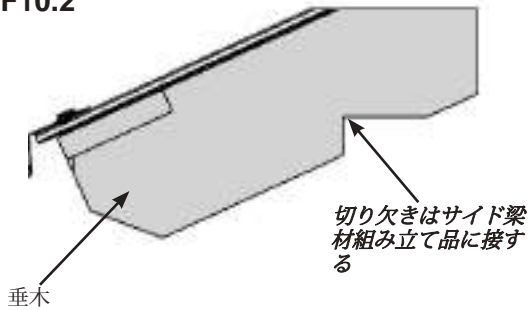
- 30 x #7 x 3/4" 木ねじ

ステップ10：フレームへの屋根パネルの取り付け パート1



A: 4人の作業員で、1つの屋根パネルフレームをパビリオンフレームの上に持ち上げ、パビリオン溶接トラス組み立て品の上に置きます。垂木の切り欠きがサイド梁材組み立て品にしっかりと収まるようにします。2つ目の屋根パネルフレームをパビリオンフレームの上に持ち上げ、2つの屋根パネルフレームがぴったりと重なり、切り欠きがサイド梁材組み立て品にぴったりと収まるようにします。1人の組み立て担当者は、固定されるまで屋根パネルフレームを所定の位置に保持するために、はしごに残っていなければなりません。(F10.1およびF10.2)

F10.2

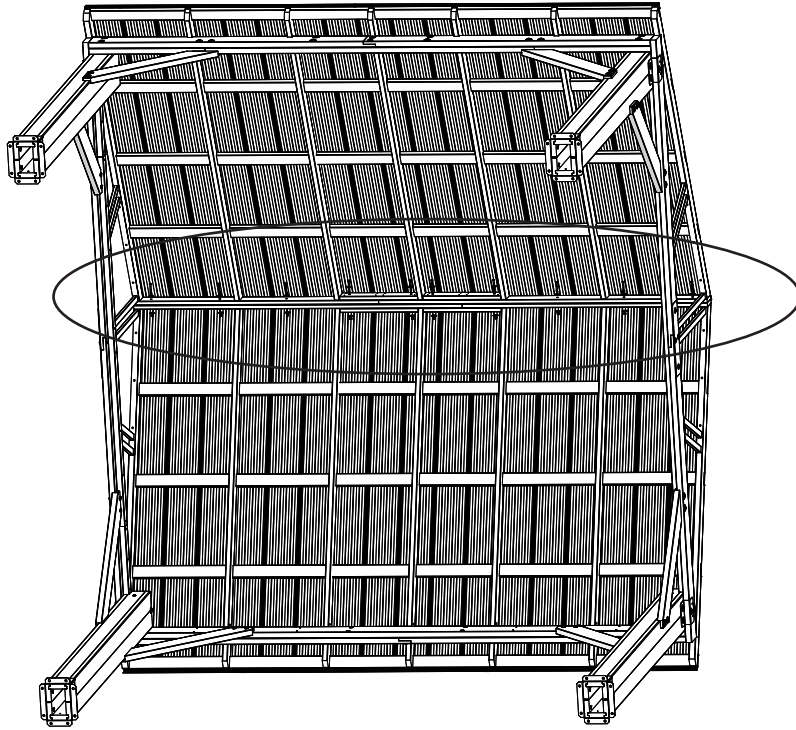


ステップ10：フレームへの屋根パネルの取り付け パート2



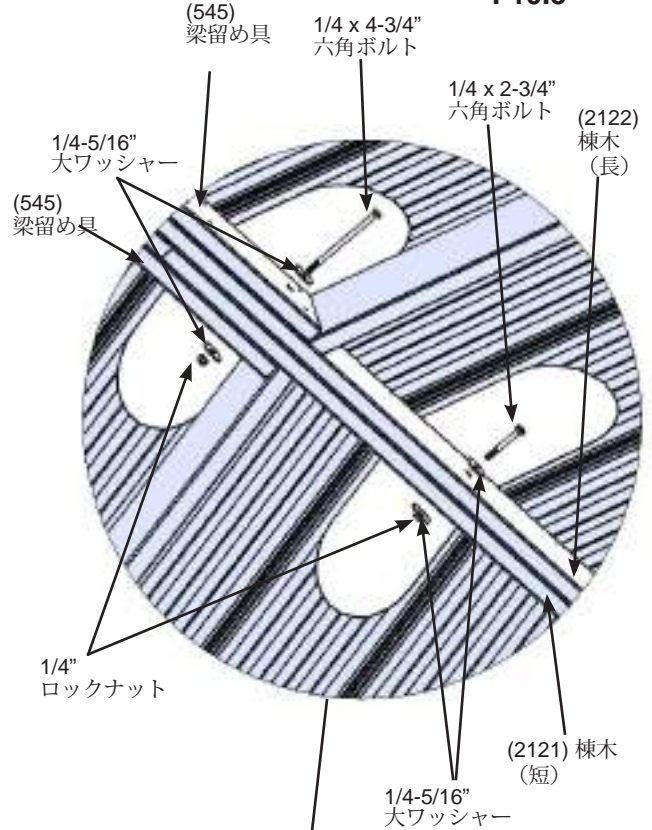
B: 組み立てた内部から、2つの (545) 屋根パネルフレームを梁留め具で4本の1/4 x 4-3/4" 六角ボルト (1/4-5/16" 大ワッシャー2個と1/4" ロックナット1個付き) を使って取り付け、さらに (2122) 棟木 (長) と (2121) 棟木 (短) に、1/4 x 2-3/4" 六角ボルト (1/4-5/16" 大ワッシャー2個と1/4"ロックナット1個付き) 6個を取り付けます。(F10.3、F10.4、F10.5)

F10.3

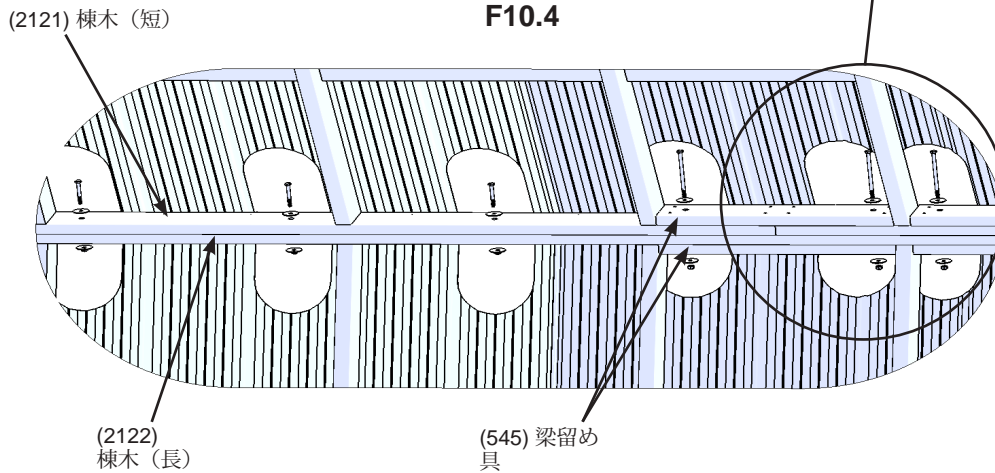


わかりやすくするために
屋根パネルの一部を除外
しています。

F10.5



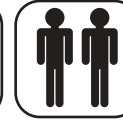
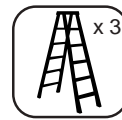
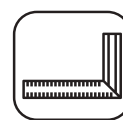
F10.4



金具

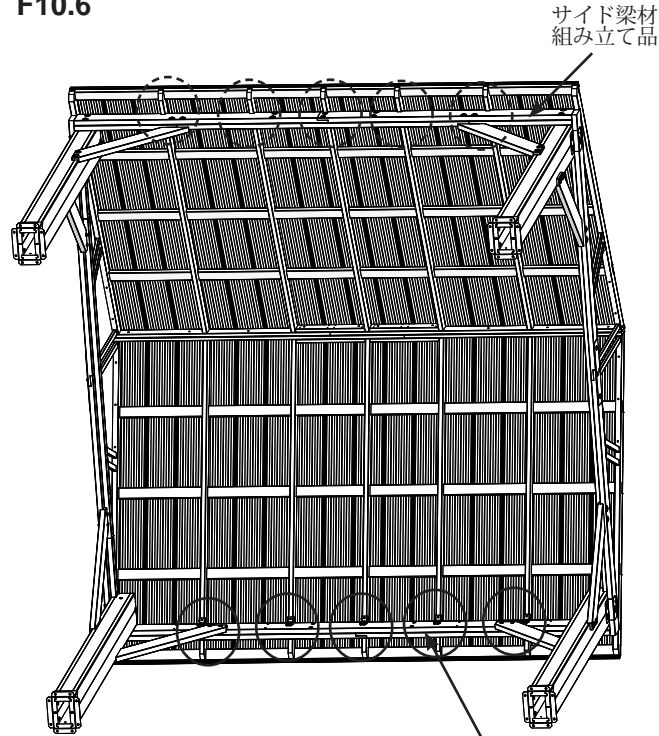
4 x 1/4 x 4-3/4" 六角ボルト
(1/4-5/16" 大ワッシャー x 2, 1/4" ロック
ナット)

ステップ10：フレームへの屋根パネルの取り付け パート3

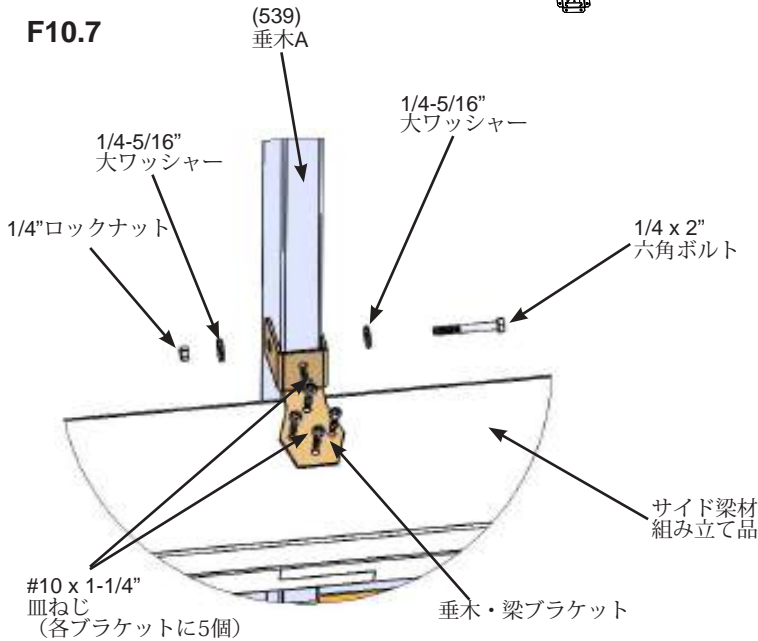


C: (539) 垂木Aを各サイド梁材組み立て品の内部に、垂木・梁ブラケット1個につき1本の1/4 x 2"六角ボルト (1/4-5/16"大ワッシャー2個と1/4"ロックナット1個付き) で緩く取り付けます。屋根パネルの中央部分を押し上げ、垂木の切り欠き部分がサイド梁材組み立て品にぴったりと密着するようにし、ブラケットごとに5本の#10 x 1-1/4インチの皿ねじを取り付けます。ネジを取り付けたらボルトを締めます。(F10.6、F10.7、F10.8)

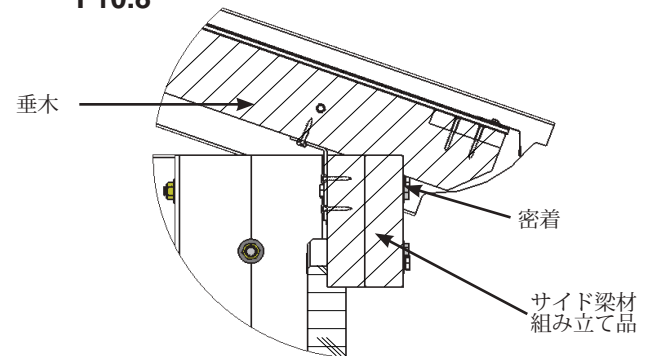
F10.6



F10.7



F10.8



部品

10 x 垂木・梁ブラケット

金具

10 x 1/4 x 2" 六角ボルト
(1/4-5/16" 大ワッシャー x 2, 1/4" ロック
ナット)

50 x #10 x 1-1/4" 皿ねじ

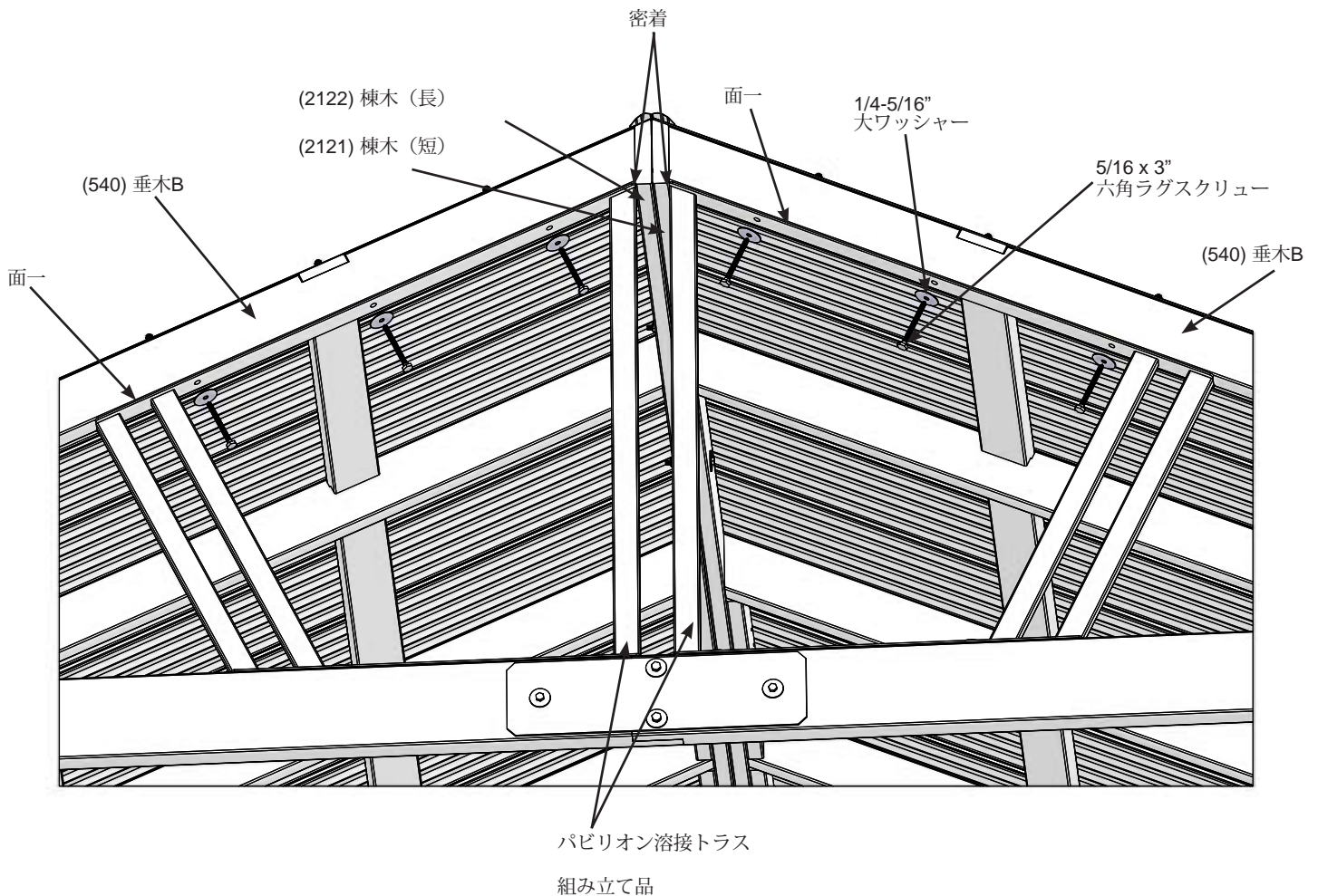
ステップ10：フレームへの屋根パネルの取り付け パート4



D: パビリオントラス溶接組み立て品が (2121) 棟木 (短) および (2122) 棟木 (長) にしっかりと固定され、(540) 垂木 B の外側に面一になっていることを確認します。1/8インチのドリルビットで下穴を開け、トラス1つにつき5/16 x 3インチの六角ラグスクリュー (1/4-5/16インチの大ワッシャー付き) 3本を使用して、パビリオントラス溶接組み立て品を (540) 垂木Bに取り付けます。(F10.9)

E: 1/8"のドリルビットで下穴を開け、トラス1つにつき5/16 x 3"の六角ラグスクリュー (1/4-5/16"の大ワッシャー付き) 3本を使用して、パビリオントラス溶接組み立て品を (540) 垂木Bに取り付けます。(F10.9)

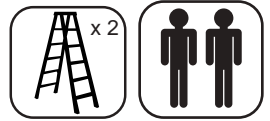
F10.9



金具

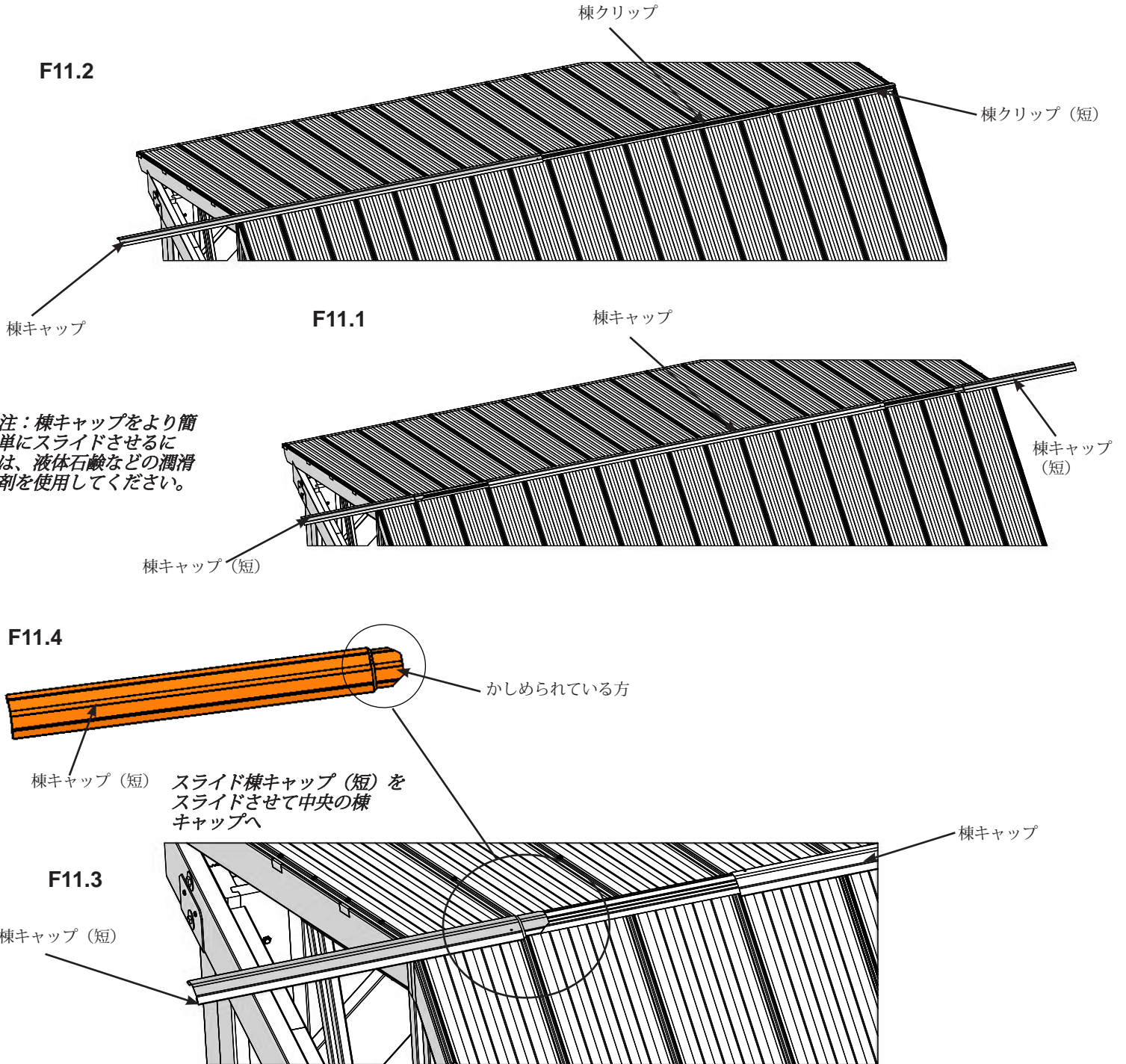
12 x 5/16 x 3" 六角ラグスクリュー (1/4-5/16" 大ワッシャー)

ステップ11：棟キャップの取り付け パート1



A:棟キャップを屋根の中央に向かってスライドさせます。(F11.1およびF11.2)

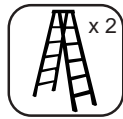
B:かしめた方を内側にして、棟キャップ（短）を屋根の両端にスライドさせて、棟クリップの上に配置します。かしめた方を使って、棟キャップを屋根の中央に押し込みます。各棟キャップ（短）は、屋根の外側の端と面一になるようにします。(F11.1、F11.3、F11.4)



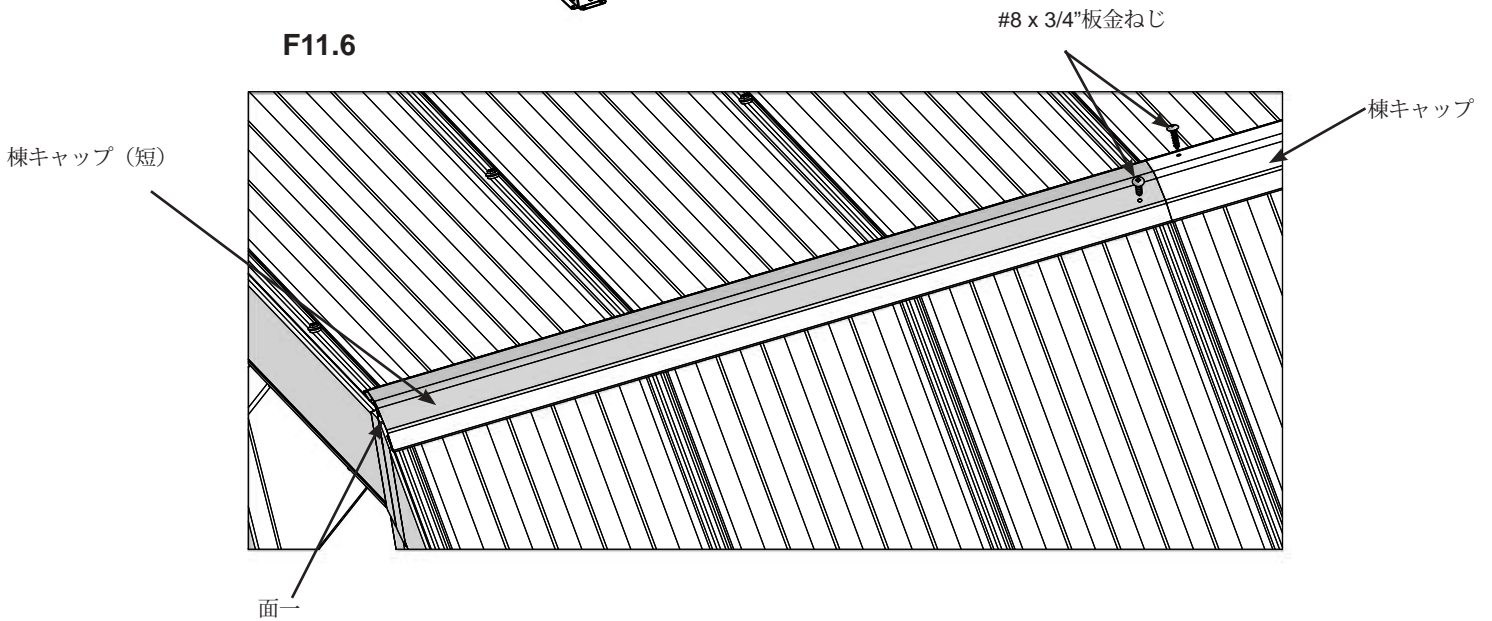
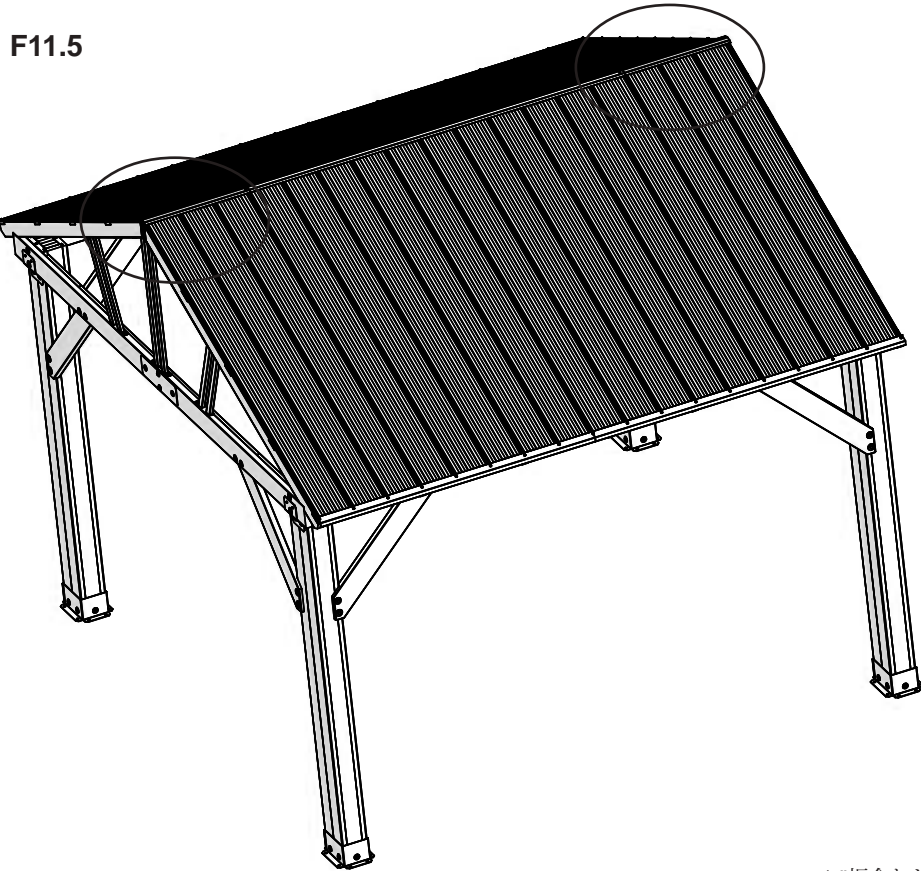
部品

- 1 x 棟キャップ
- 2 x 棟キャップ（短）

ステップ11：棟キャップの取り付け パート2



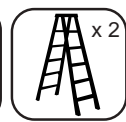
C: 棟キャップ（短）が屋根の外側の端と面一になっていることを確認し、棟キャップの各端を棟キャップ（短）に、各側につき2本の#8 x 3/4"板金ネジで取り付けます。（F11.5、F11.6、F11.7）



金具

4 x #8 x 3/4" 板金ねじ

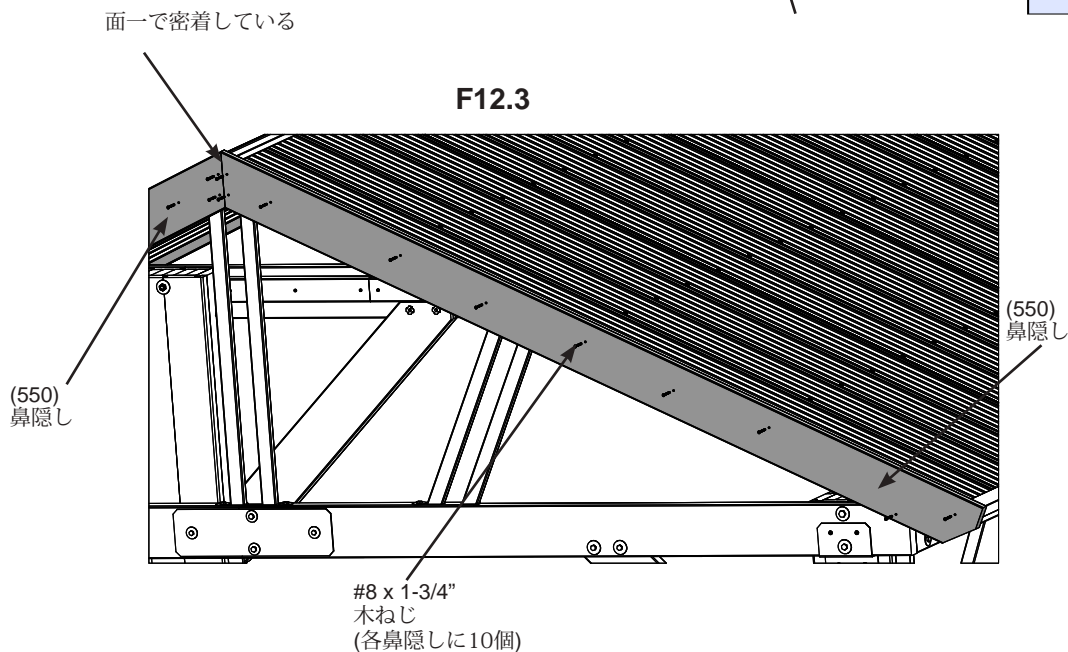
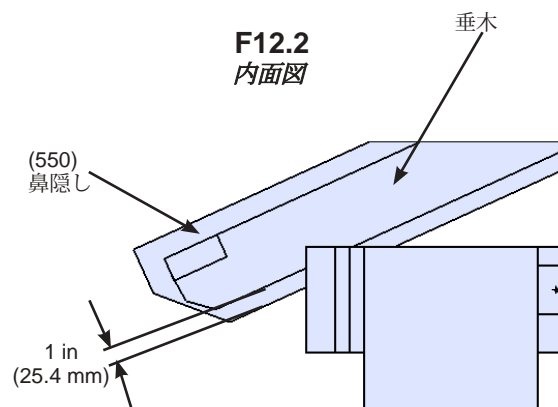
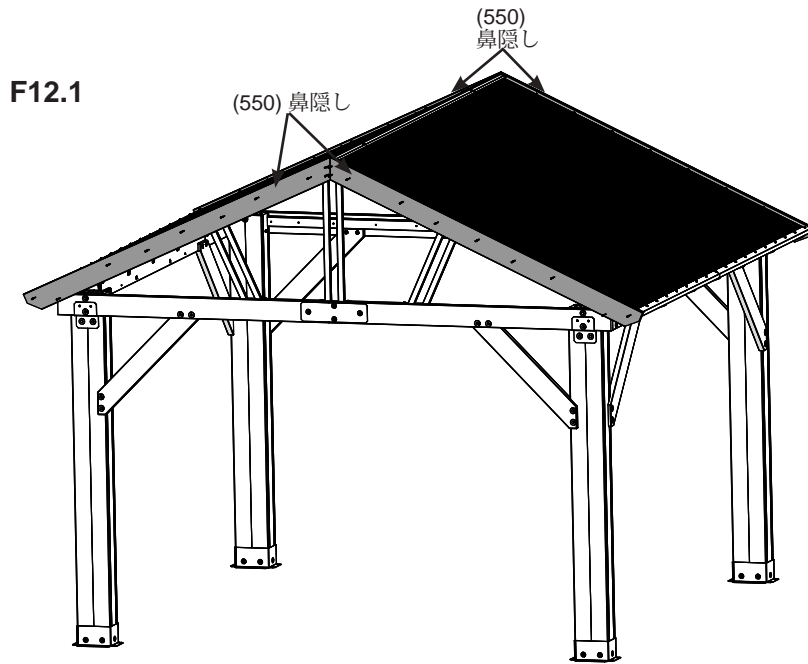
ステップ12：鼻隠しの取り付け



A: 組み立てた片側で、2本の(550)鼻隠しを外側の垂木に、山が中央で合わさり、しっかりと固定されるように取り付けます。(550)鼻隠しの下部から垂木の下部までは、(550)鼻隠し全体で1インチ (25.4mm) である必要があります。(550)鼻隠しにつき、10本の#8 x 1-3/4インチの木ネジで固定します。

(F12.1、F12.2、F12.3)

B: 組み立ての反対側も同様に繰り返します。



木製パーツ

4 x (550) 鼻隠し

金具

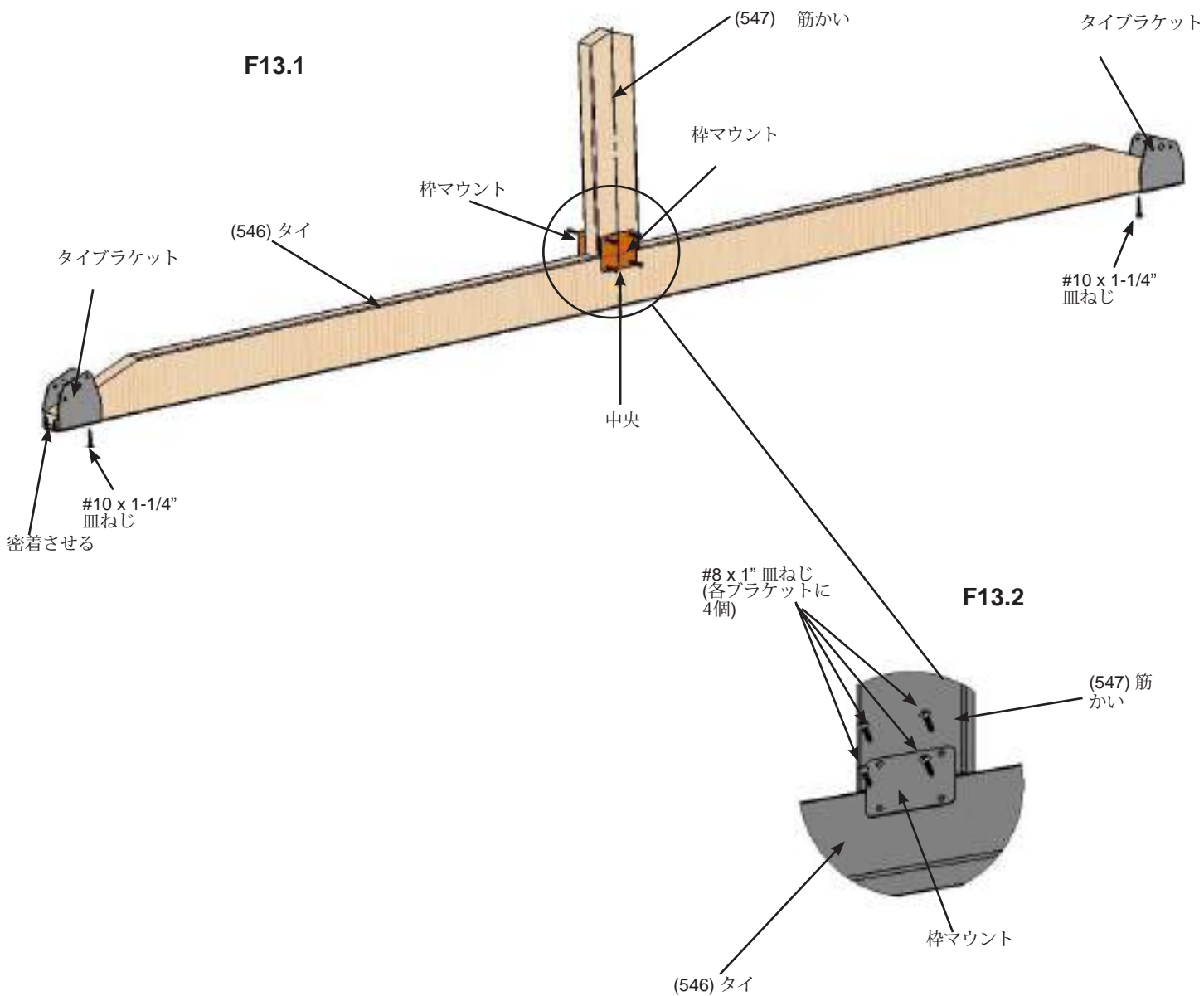
40 x #8 x 1-3/4" 木ねじ

ステップ13：トラス組み立て パート1



A: (547) 筋かいを中央に配置し、(546) タイの上部にぴったりと直角に取り付けます。(546) タイを (547) 筋かいに取り付けるには、2つの枠マウント (片側) に4つの#8 x 1"皿ねじを使用します。これを繰り返して、5つの筋かい組み立て品を完成させます。(F13.1およびF13.2)

B: 各 (546) タイの各端に、タイブラケットを1つずつ取り付けます。ブラケットの内側の穴を使用し、ブラケットごとに10 x 1-1/4インチの皿ねじ1つで取り付けます。(416) タイはブラケットの端にぴったりと取り付けます。(F13.1)



木製パーツ

5 x (546) タイ
5 x (547) 筋かい

部品

10 x タイブラケット
10 x 枠マウント

金具

40 x #8 x 1" 皿ねじ
10 x #10 x 1-1/4" 皿ねじ

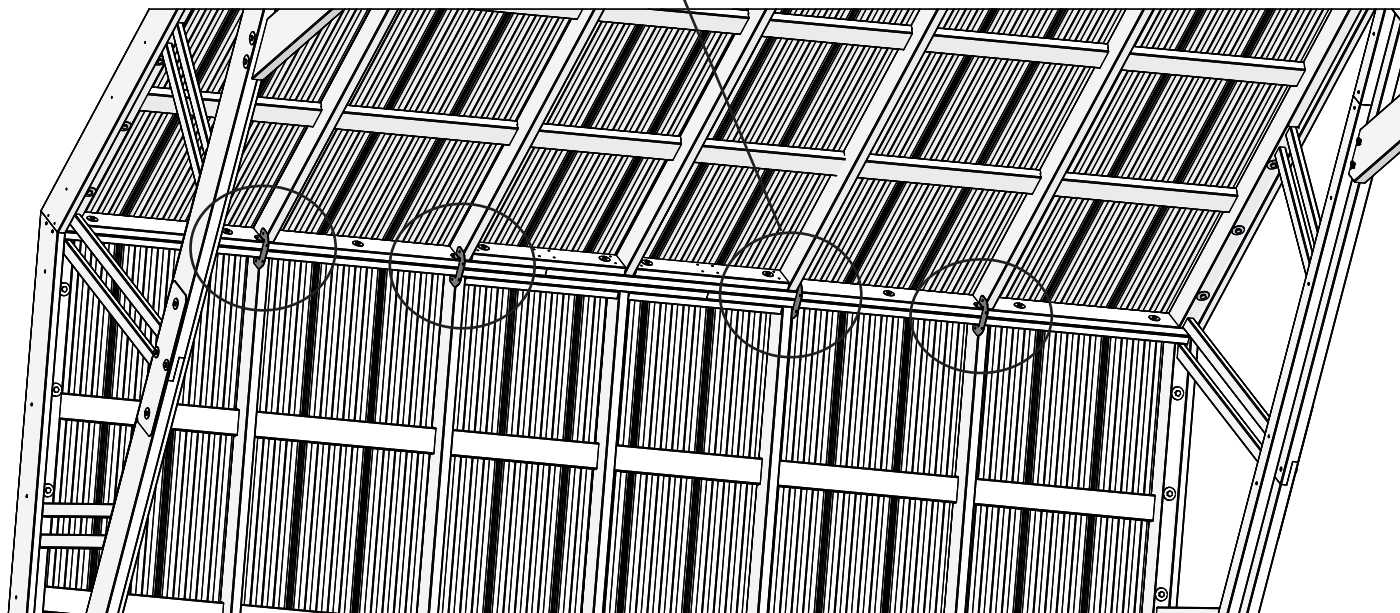
ステップ13：トラス組み立て パート2



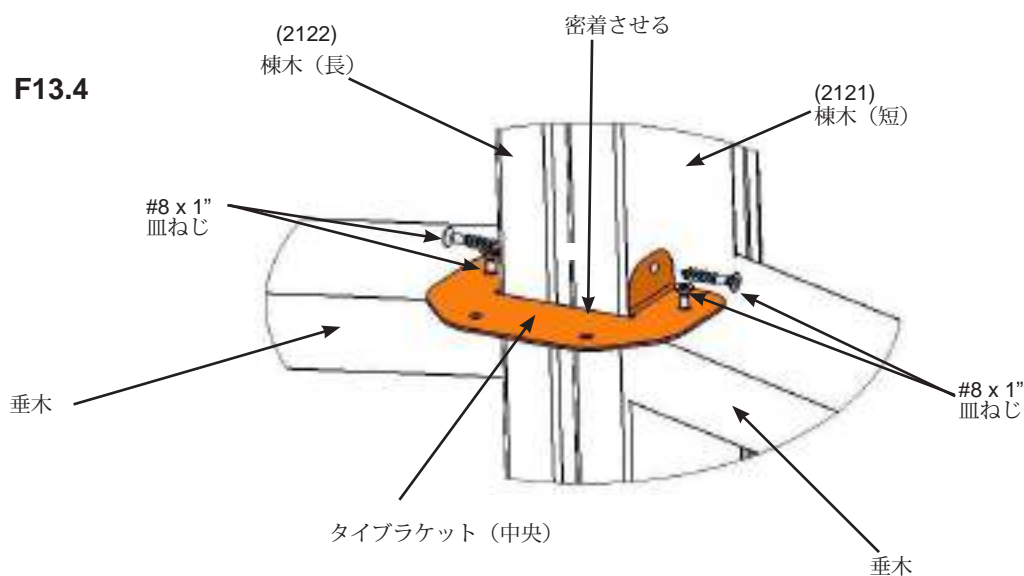
C: タイブラケット（中央）を5本の垂木の頂点（(2122) 棟木（長）、(2121) 棟木（短））に、タイブラケット（中央）を4本の#8 x 1" 皿ねじで留めます。タイブラケット（中央）3つが同じ方向を向き、1つが反対方向を向いていることに注意してください。これはこの側面のみにも適合します。（F13.3およびF13.4）

F13.3

この場所だけ反対側にタイブラケット（中央）があることに注意してください。



F13.4



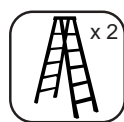
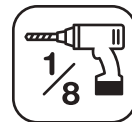
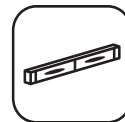
部品

4 x タイブラケット
(中央)

金具

16 x #8 x 1" 皿ねじ

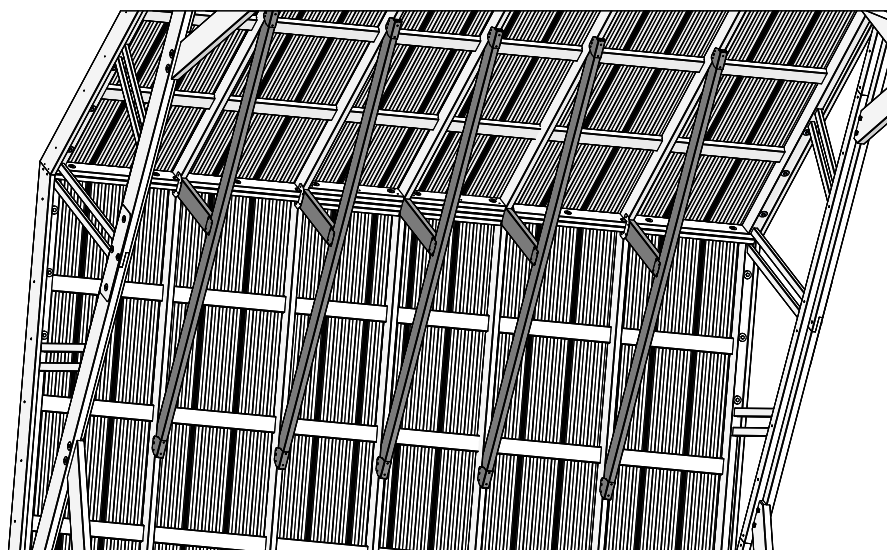
ステップ13：トラス組み立て パート3



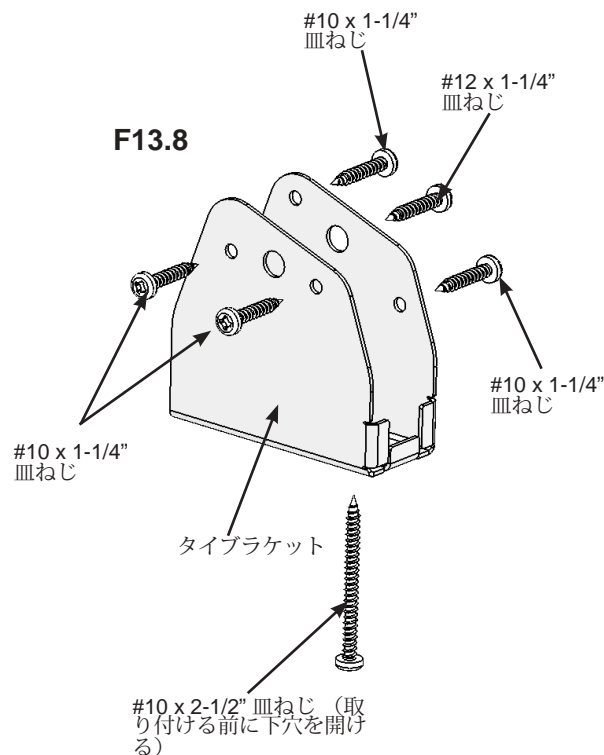
D: 補助者とともに、(546)タイをブラケット付きで垂木にしっかりと取り付け、筋かいがタイブラケット（中央）に収まるようにします。(546) タイが水平になっていることを確認し、タイブラケットを垂木に、各ブラケットの両側で2本の#10 x 1-1/4"皿ねじ、各ブラケットの片側で1本の#12 x 1-1/4"皿ねじで取り付けます。(F13.5、F13.6、F13.7、F13.8)

E: 1/8インチのドリルビットで下穴を開け、タイブラケットを（546）タイと垂木に、ブラケット1個につき10番x2-1/2インチの皿ねじ1個で固定します。(F13.5、F13.6、F13.7、F13.8)

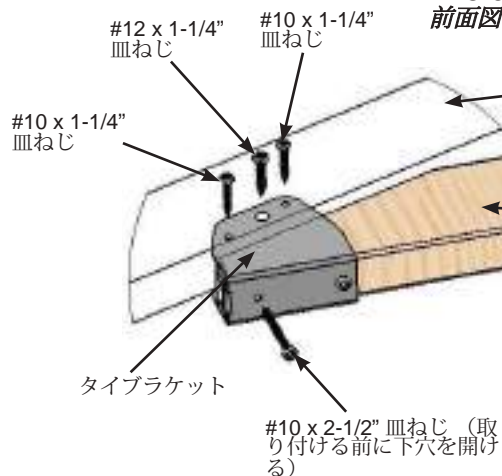
F13.5



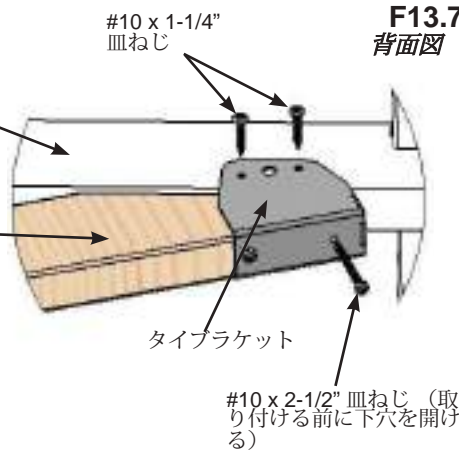
F13.8



**F13.6
前面図**



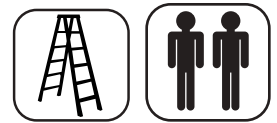
**F13.7
背面図**



金具

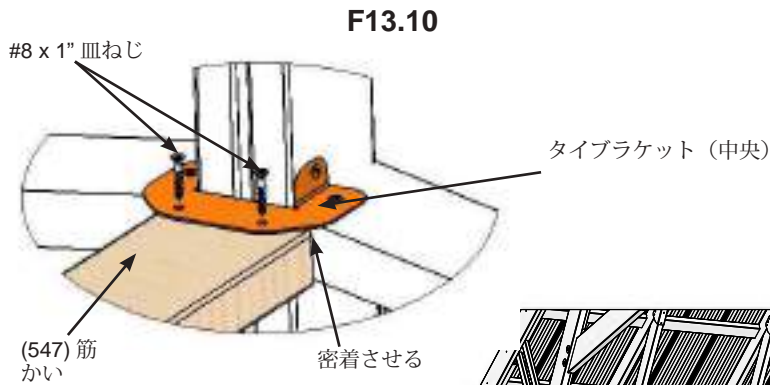
- 40 x #10 x 1-1/4" 皿ねじ
- 10 x #12 x 1-1/4" 皿ねじ
- 10 x #10 x 2-1/2" 皿ねじ

ステップ13：トラス組み立て パート4

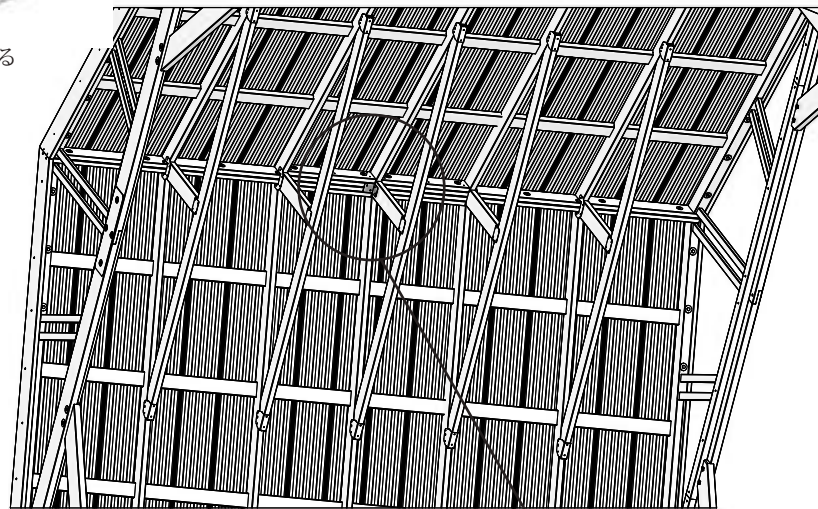


F: 筋かい (547) をタイブラケット (中央) に、ブラケット1個につき2本の#8 x 1"皿ねじで固定します。(F13.9およびF13.10)

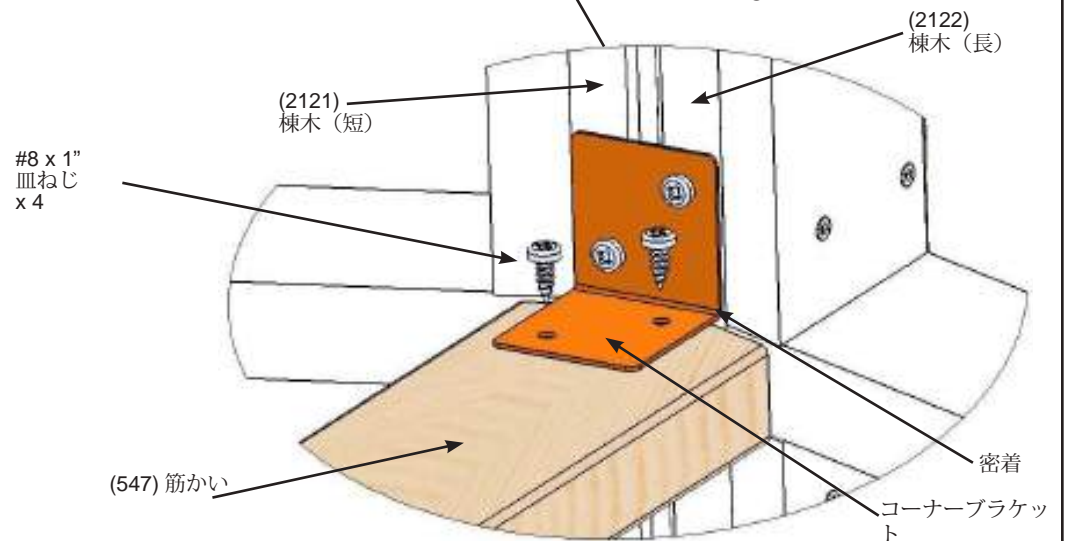
G: 残りの筋かい (547) を、コーナーブラケット1個と#8 x 1"皿ねじ4本を使用して、棟木 (長) (2122) と棟木 (短) (2121) に固定します。(F13.9およびF13.11)



F13.9



F13.11



部品

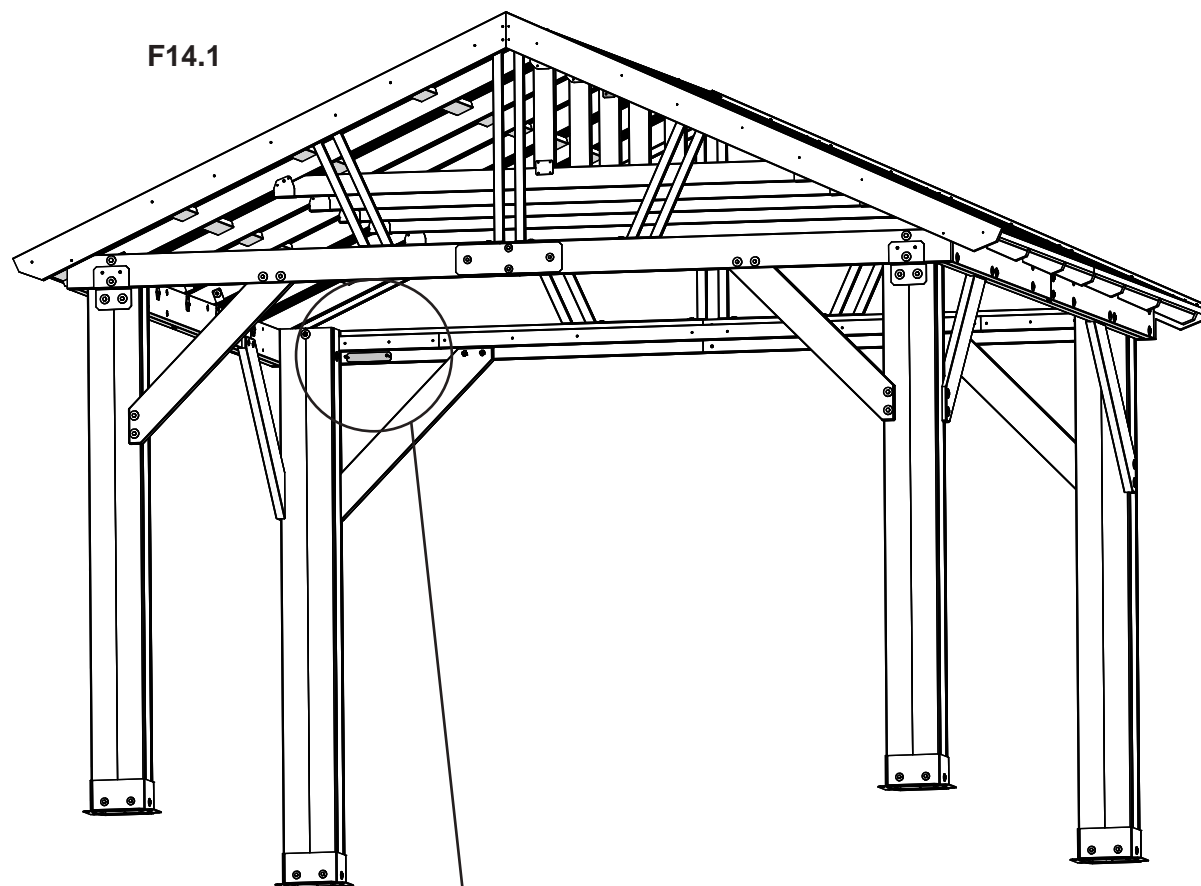
1 x コーナーブラケット

金具

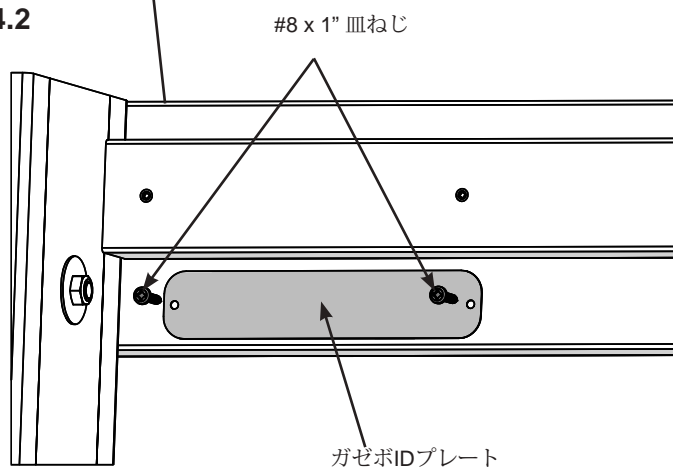
12 x #8 x 1" 皿ねじ

ステップ14：プレートの取り付け

A: ガゼボIDプレートを、#8 x 1インチの皿ねじ2本でパビリオンの目立つ場所に取り付けてください。これにより、安全に関する警告と重要な連絡先情報が提供されます。（F14.1およびF14.2）



F14.2



部品

1 x ガゼボIDプレート

金具

2 x #8 x 1" 皿ねじ



Yardistry® 375 Sligo Road West, P.O. Box 10, Mount Forest, ON Canada N0G 2L1

Distributed by:
Costco Wholesale Corporation
P.O. Box 34535
Seattle, WA 98124-1535
USA
1-800-774-2678
www.costco.com

Costco Wholesale Canada Ltd.*
415 W. Hunt Club Road
Ottawa, Ontario
K2E 1C5, Canada
1-800-463-3783
www.costco.ca
* faisant affaire au Québec sous
le nom les Entrepôts Costco

Importado por:
Importadora Primex S.A. de C.V.
Blvd. Magnocentro No. 4
San Fernando La Herradura
Huixquilucan, Estado de México
C.P. 52765
RFC: IPR-930907-S70
(55)-5246-5500
www.costco.com.mx

Costco Wholesale Australia Pty Ltd
17-21 Parramatta Road
Lidcombe NSW 2141
Australia
www.costco.com.au

Costco Wholesale UK Ltd /
Costco Online UK Ltd
Hartspring Lane
Watford, Herts
WD25 8JS
United Kingdom
01923 213113
www.costco.co.uk

Costco Wholesale Spain S.L.U.
Polígono Empresarial Los Gavilanes
C/ Agustín de Betancourt, 17
28906 Getafe (Madrid) España
NIF: B86509460
900 111 155
www.costco.es

Costco Wholesale Iceland ehf.
Kauptún 3-7, 210 Gardabaer
Iceland
www.costco.is

Costco France
1 avenue de Bréhat
91140 Villebon-sur-Yvette
France
01 80 45 01 10
www.costco.fr

Costco Wholesale Japan Ltd.
2 Kakuchi, 2 Gaiku, Kaneda-Nishi
361 Urakura, Kisarazu shi
Chiba, 292-0007 Japan
0570-200-800
www.costco.co.jp

Costco Wholesale Korea, Ltd.
40, Iljik-ro
Gwangmyeong-si
Gyeonggi-do, 14347, Korea
1899-9900
www.costco.co.kr

Costco Wholesale New Zealand Limited
2 Gunton Drive
Westgate
Auckland 0814
New Zealand
www.costco.co.nz

Costco (China) Investment Co., Ltd.
Room 01 Mezzanine
No. 5178, Kang Xin Highway
Pudong New District
Shanghai
China 201315
+86-21-6257-7065

Costco Wholesale Sweden AB
Box 614
114 11 Stockholm
Sweden
www.costco.se

MADE IN CHINA / FABRIQUÉ EN CHINE / HECHO EN CHINA



お客様登録カード - Carte d'inscription du client - Tarjeta de Registro del Cliente

| | | |
|-----------------------------|-------|-------------------------------|
| 名前 - Prénom - Primer Nombre | イニシャル | 名字- Nom de famille - Apellido |
| | | |

| | | |
|---------------------|--------------------------------------|-------------|
| 町名、番地 - Rue - Calle | 私書箱 - Boîte postale - Casilla postal | 部屋番号 - App. |
| | | |

| | |
|--------------------|--|
| 市 - Ville - Ciudad | 都道府県- État/Province - Estado/Provincia |
| | |

| | |
|--|----------------|
| 郵便番号 - ZIP/Code postal - Código Postal | 国- Pays - País |
| | |

| | |
|--|--|
| メールアドレス - Adresse courriel - Dirección de E-mail | 電話番号-- N° de téléphone - No. de Teléfono |
| | |

| | |
|--|--|
| モデル名 - Nom du modèle - Nombre del Modelo | モデル番号 (表紙に記載) - N° du modèle (page de couverture) - Número de Modelo (de la portada) |
| | |

| | |
|---|----------------------------------|
| ご購入日- Date d'achat - Fecha de Compra (mm/dd/yyyy) (mm/jj/aaaa) (mm/dd/aaaa) | ご購入先 - Lieu d'achat - Comprado a |
| | |

| |
|-------------------------------------|
| コメント - Commentaires - Comentarios : |
| |
| |
| |

連絡先

Yardistry
375 Sligo Road West, PO Box 10
Mount Forest, Ontario, Canada, N0G 2L0
注意：消費者相談窓口
À l'attention de : Service à la clientèle
Atención a: Servicio de Atención al Cliente

オンライン登録

www.yardistrystructures.com/warranty

1.888.509.4382

営業時間/ Heures/ Horas: 8:30 am - 5:00 pm EST
(祝日は除く / hors jours fériés/ excepto los días festivos))

英語・フランス語対応/ Anglais et français parlés / Inglés y francés hablado

Yardistryは、皆さまの貴重なお時間をいただき、またご意見を寄せてくださったことに感謝申し上げます。

Yardistry aimerait vous remercier d'avoir pris le temps de répondre au sondage. Yardistry quiere "Agradecerle" por su tiempo y su opinión.